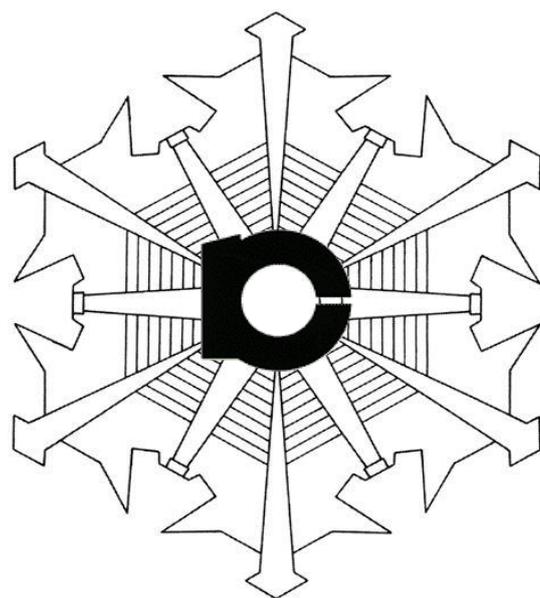


消防年報

令和 6 年度



第 49 号

幸田町消防本部

幸田町民憲章

わたたくしたちは、心ゆたかな住みよいまちづくりをめざし、ここに町民憲章を定めます。

- 一、緑豊かに、水清らかに、みんなで美しいまちをつくりましょう。
- 一、ありがとう、いつも笑顔で親切の輪を広げましょう。
- 一、活気と希望に夢みちた、若い力を育てましょう。
- 一、スポーツに親しみ、心身を鍛え、健康なまちをつくりましょう。
- 一、豊かな知識と教養を高め、文化の向上に努めましょう。

昭和五十七年一月十四日制定

はじめに

この年報は、幸田町の消防の現況と令和6年度及び
令和6年中における火災予防、消防活動のあらましを
まとめたもので、消防の現況を御理解いただくとともに、
今後の消防行政の効率的な運営に役立てることを目的と
して編集しました。



幸田町マスコットキャラクター
エコたん

令和7年 9 月

幸田町消防本部

庁舎施設概要

庁舎

敷地面積	5641.32㎡
建築構造	鉄骨造2階建
建築面積	1624.71㎡
延床面積	2323.87㎡
1階	1560.62㎡
2階	763.25㎡
竣工	平成17年7月1日

設備

電気設備
高圧受電設備
太陽光発電設備
自家発電設備
空調設備
電気空調
／エアコン（個別空調）



〒444-0113

愛知県額田郡幸田町大字菱池字前田41番地1

TEL	消防本部（消防署）	(0564) 63-0119(代表)
	庶務課	63-0514
	予防防災課	63-0513
	共同通信課	21-9899
FAX	庶務課	(0564) 63-1189
	予防防災課	63-1189
	消防署	63-1119
	共同通信課	26-0373
E-mail	庶務課	kotasyobo@town.kota.lg.jp
	予防防災課	kota-119@town.kota.lg.jp
	消防署	syobo-fd@town.kota.lg.jp

目 次

幸田町勢	1
幸田町のあらまし	3
沿革	4
幸田町のうつり変わり	5
人口動態	6
消防現勢	7
消防の沿革	9
消防現勢及びポンプ配置場所	17
入電から各地区到着までの平均所要時間	18
町の一般会計歳出予算総額に対する消防費の比率	19
人口1人当たりの消防費	19
活動内容	20
消防組織編成	24
消防職員配属状況	24
消防本部（署）階級別人員	25
消防職員勤務年数状況	25
消防職員階級別年齢	26
消防吏員教養実施状況	27
消防吏員資格取得状況	28
消防本部（署）車両	29
消防水利施設	29
車両の紹介	30
予防統計	33
防火対象物数	35
分団別建築申請戸数	36
地区別建築申請戸数	36
火災予防条例等関係諸届出件数	36
危険物施設状況	37
危険物関係手数料収入	37
危険物承認・届出関係	37
幸田町危険物安全協会の沿革	38
幸田町危険物安全協会業態別会員数	38
幼年消防クラブ員数	38
少年消防クラブ員数	38
通信・気象統計	39
月別災害受信件数	41
年別災害受信件数	42

救急受信別件数	43
救急受信別割合	43
全災害受信別割合	43
月別気象統計	44
月別降雨量統計	44
月別風速一覧	44
月別風向一覧	44
月別平均気温・湿度	45
月別降雨量	45
風向	45
火災統計	47
火災概要	49
火災1件当たりの概要	50
月別火災件数損害額	50
時間別・火災件数	51
火災の出火原因	51
火災記録	51
最近10年間における年別出場件数	52
救急・救助統計	53
【救急】	
事故別出場件数及び搬送人員	55
月別出場件数及び搬送人員	56
時間帯別出場件数及び搬送人員	57
曜日別出場件数	58
年齢区分別及び傷病程度別搬送人員	58
地域別出場件数	58
最近10年間における年別出場件数及び搬送人員	59
【救助】	
事故別出場件数及び救助人員	60
最近10年間における年別出場件数及び救助人員	61
消防団	63
消防団現勢	65
消防団員階級別年齢	65
消防団員在籍年数	66
業態別消防団員構成	66
消防団車両	67

勢 町 田 幸

幸田町のあらまし

○ 位置

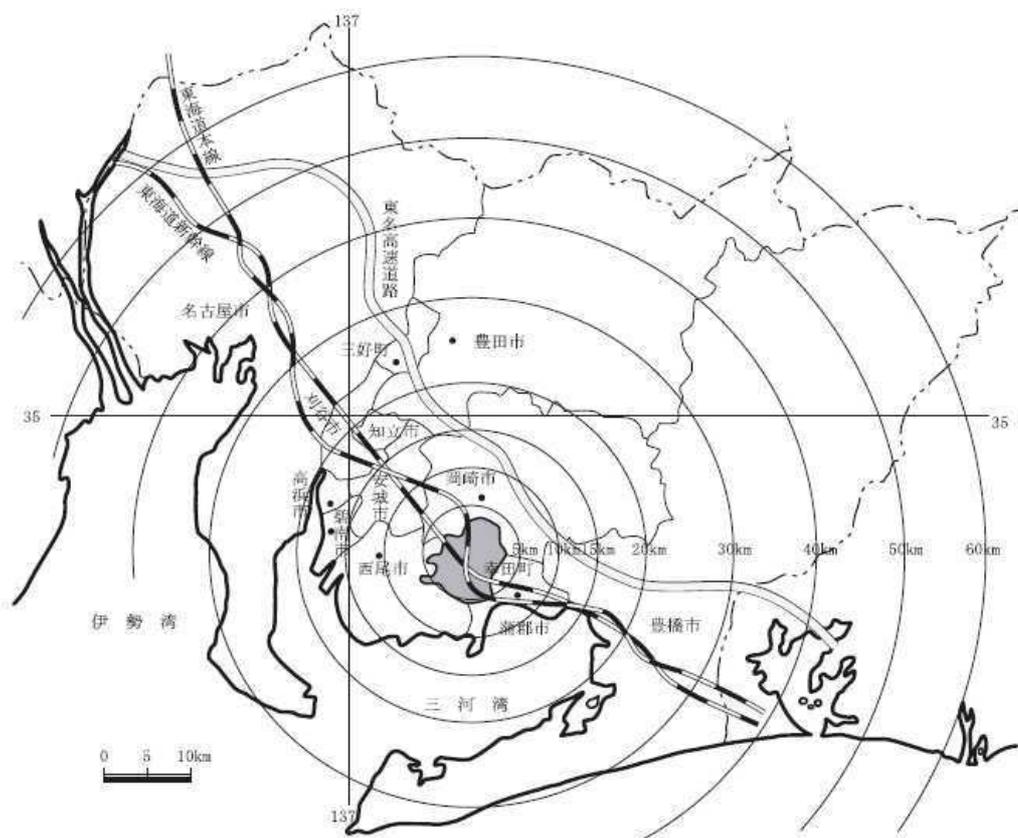
東端	東経137° 12' 43" 北緯34° 52' 04"
西端	東経137° 06' 03" 北緯34° 51' 00"
南端	東経137° 09' 49" 北緯34° 48' 54"
北端	東経137° 10' 37" 北緯34° 54' 35"
東西	10.25km
南北	10.55km

幸田町は中部圏の中核都市名古屋
市から45km圏内にあり、町の中央部
を南東から北西にかけ東海道新幹線
が通過しており、南北に東海道本線
と国道248号がそれぞれ縦貫し、蒲
郡の臨海工業地帯と岡崎・豊田の内
陸工業地帯を結ぶ交通の要衝となっ
ている。JR幸田駅を中心に市街地を
形成しJR相見駅（平成24年開業）付
近では商業施設や住宅の建設が進ん
でいる。

○ 地形

町の西部と東部に領家変成岩から
なる300～400mの低地山地があり、
中間に拾石から菱池にかけてほぼ南
北方面の低地帯が存在し、狭益部を
形成している。この低地帯の北部に
はかつての菱池が存在し、古くは三
河湾の湾入時代としていたことを示
す遺跡が周辺に分布する。低地帯の
東部で低地山地との間に50～100m
におよぶ洪積台地が展開している。

低地帯は水田、台地は畑地、山地
は森林・果樹園に利用され、集落は
台地端に多く立地している。



治 革

本町における人間居住の歴史は古く、弥生時代にはすでに旧菱池沼のまわりの台地に集落を形成していたと推定され、一方東方洪積台地には5～7世紀の古墳郡古代中世の古窯跡がみられ、須恵器を始め陶器の生産などの行われた地域が存在し、人間居住の古いことを示している。

三河郡史によれば、応仁の乱以来各地に群雄割拠し、三河国本町においても幾人もの小領主によっておさめられていた独立村等であったと記されている。寛永から明治以降の時代の流れは行政区画も変わり廃藩置県そして郡区町村と編成が変転し、本町の東半分は額田郡十三ヶ村が西半分は幡豆郡八ヶ村が位置していた。その後明治39年には額田郡広田村と幡豆郡豊坂村の二ヶ村になった。

(1) 萌芽期

明治41年9月、東海道本線幸田駅が開設してそれと同時に広田村が幸田村に改名、駅付近には、商店および住居が立ちならび商店街形成の第一歩となった。

(2) 拠点形成期

昭和9年1月、愛知県織物株式会社幸田工場の進出により人口も増加し、街も活気を帯びるようになった。

(3) 兵器産業進出期

昭和17年4月、大東亜戦争により、大日本兵器株式会社が進出し、繊維産業から兵器産業に転換した。

(4) 工業化進展期

終戦により昭和21年6月再び兵器産業から繊維産業となり、昭和29年8月1日駅勢圏・商圈で幸田の圏域内に含まれる幡豆郡豊坂村が合併、現在の町域となった。

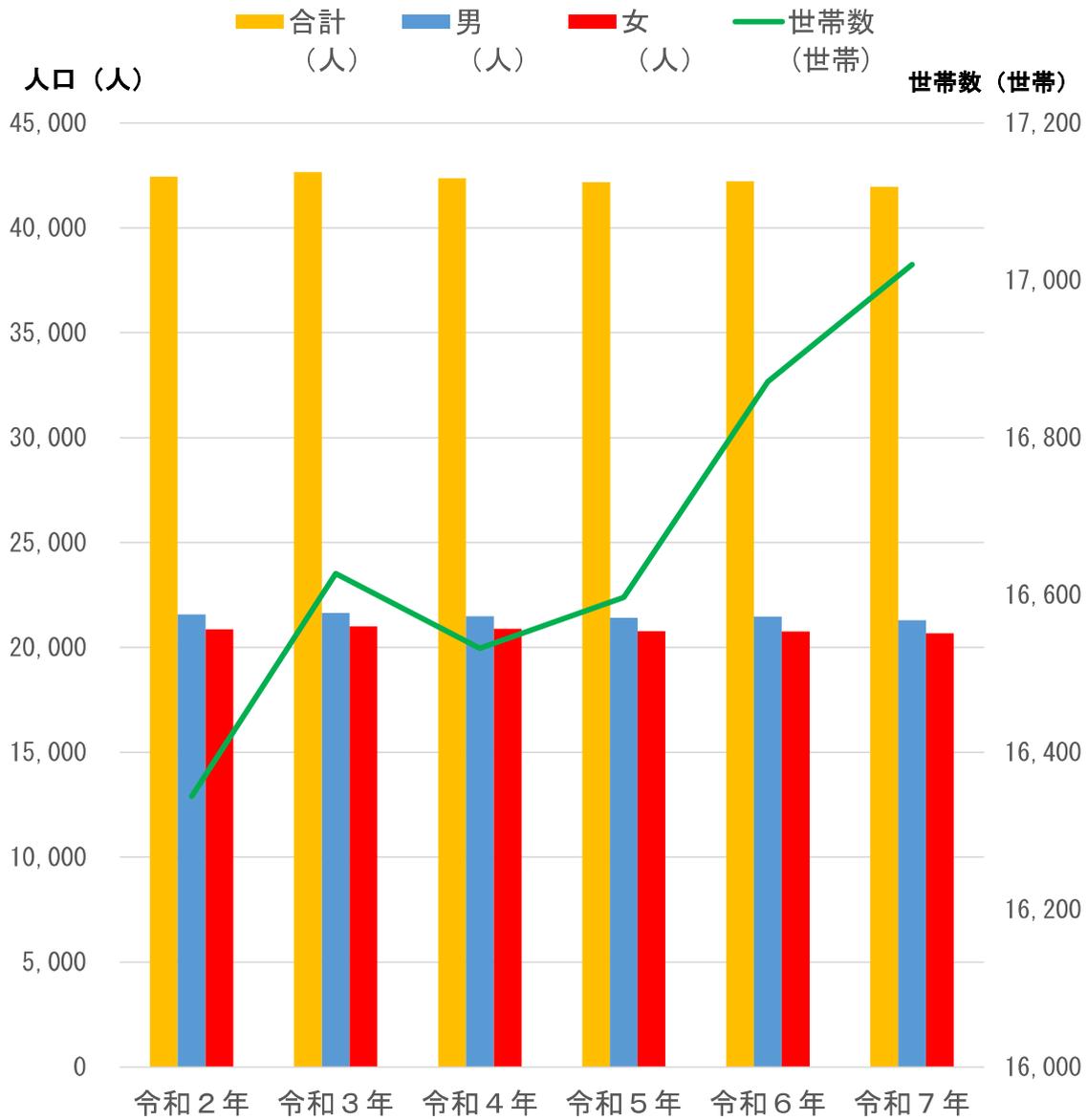
その後社会経済の進展により町内各所に中小企業の進出。昭和38年8月、町の中央を東海道新幹線が開通し幸田南部地区開発を目途に、昭和42年3月東海道本線三ヶ根駅が開設され、この地域周辺の開発拠点となった。昭和42年3月、幸田駅西へ県企業庁による241,300㎡の工業団地が完成、昭和47年3月同じく357,000㎡の工場団地が坂崎地区に完成し、企業が進出しており続いて昭和61年3月芦谷地区に360,000㎡の中部工業団地が完成、平成3年9月には304,000㎡の長嶺地区工業団地が完成し、活力ある明日のために着実に進展しております。

平成15年に六栗地区、平成19年から須美地区に自動車関連の企業を中心とし、電子機器、医薬品製造業の多彩な業種の誘致を行っており、安定した税収の確保はもとより、定住人口増加、雇用機会の創出、関連産業の集積など、地域経済等の活性化を図っている。

(5) 市街地形成期

平成24年3月東海道本線相見駅が開設され、本町はJR幸田駅、相見駅、三ヶ根駅、周辺市街地にハッピーネス・ヒル・幸田周辺の地域交流拠点を加えた4つの都市核（3駅プラス1）を都市づくりの骨格としてコンパクトでまとまりのある市街地形成を計画的に誘導している。また、国道248号を南北基幹軸、国道23号（名豊道路）を東西基幹軸と位置づけ、4つの都市核ならびに周辺市街地、集落地、工業地などの都市機能を有機的に結びつける道路網の整備を進めている。

人口動態



各年4月1日

	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
合計 (人)	42,430	42,658	42,371	42,191	42,226	41,965
男 (人)	21,568	21,641	21,485	21,410	21,466	21,291
女 (人)	20,862	21,017	20,886	20,781	20,760	20,674
世帯数 (世帯)	16,344	16,627	16,532	16,597	16,871	17,020

消 防 現 勢

消 防 の 沿 革

- 昭 和 22 年 幸田町警防団を消防団に改革
- 昭 和 29 年 豊坂村と合併し、幸田町消防団に改組
(9分団制233人)
- 昭 和 30 年 少年消防クラブを発足
- 昭 和 33 年 消防団を4分団制に改定
- 昭 和 38 年 消防団へ消防車4台、三輪ポンプ自動車5台を整備
消防団へ日本消防協会から表彰旗授与
- 昭 和 40 年 幸田町役場職員により消防団準常備部(10人)を発足
- 昭 和 41 年 消防団員の定数を183人に改定
- 昭 和 46 年 消防団第1分団第1部の消防車を更新
- 昭 和 47 年 消防団第4分団第1部の消防車を更新
- 昭 和 48 年 消防団第3分団第1部の消防車を更新
- 昭 和 49 年 消防団第2分団第1部の消防車を更新
- 昭 和 50 年 幸田町役場職員により幸田町救急隊を発足(11月1日)
救急車1台を配備(愛知県共済農業協同組合連合会寄贈)
消防団第1分団第2部及び第4分団第2部へ小型ポンプ積載車を配備
- 昭 和 51 年 消防団員の定数を169人に改定
消防団準常備部を解散(9月1日)
幸田町消防本部(庶務係、予防係、警防係)及び消防署を設置
職 員 : 19人 消防車 : 2台(消防団更新車両充当)
救急車 : 1台 指揮車 : 1台 広報車 : 1台
消防団第2分団第2部及び第3分団第2部へ小型ポンプ積載車を配備
- 昭 和 52 年 消防職員8人を採用(総員26人)
第22回愛知県消防操法大会四輪の部入賞(消防団第2分団)
幸田町危険物安全協会を設立(会員54事業所)
- 昭 和 53 年 消防団員の定数を147人に改定

- 消防車「火災保険幸田号（幸田3）」を配備（日本損害保険協会寄贈）
- 昭和54年 消防署第1係分隊長を設置
- 消防職員1人を採用（総員26人）
- 可搬積載車（幸田61、62）2台を配備（石油貯蔵施設立地対策事業）
- 水槽付消防ポンプ自動車（幸田1）を配備
- 消防指令車（幸田51）を配備（石油貯蔵施設立地対策事業）
- 消防ラッパ隊を結成
- 昭和55年 消防職員1人を採用（総員26人）
- 資機材搬送車（幸田5）を配備
- 救急車（救急幸田2）を配備（日本損害保険協会寄贈）
- 昭和56年 消防職員2人を採用（総員27人）
- 消防用無線機（車載用10W）を1台配備
- 消防用無線機（携帯用1W）を3台配備
- 消防団第3分団第2部車庫を改築（石油貯蔵施設立地対策事業）
- Ⅱ型化学車（幸田4）を配備
- 昭和57年 消防職員2人を採用（総員29人）
- 消防庁長官より竿頭綬を授与
- 第27回愛知県消防操法大会四輪の部優勝（消防団第4分団）
- 昭和58年 消防職員1人を採用（総員29人）
- 昭和59年 消防用無線機（固定可搬兼用型10W）を1台配備
- 消防用無線機（消防団車載用10W）を8台配備
- 広報車（幸田52）を配備（日本消防協会寄贈）
- 昭和60年 消防署第1係分隊長を第1係長に改定
- 消防職員1人を採用（総数29人）
- 幼年消防クラブを発足
- 幸田町危険物安全協会を額田郡危険物安全協会に改定
- 昭和61年 消防職員1人を採用（総数30人）

防災行政無線（親局2局、子局45局）を設置

消防署西車庫を新設

消防団第1分団第1部の消防ポンプ自動車を更新

小型動力ポンプ付水槽車（幸田71）を配備

救急車（救急幸田1）を更新

昭和62年

消防職員定数条例を37人に改定

消防職員1人を採用（総員31人）

消防団第4分団第1部の消防ポンプ自動車を更新

消防通信室を増築

第33回愛知県消防操法大会四輪の部入賞（消防団第1分団）

消防団第2分団第1部の車庫兼詰所を新設

昭和63年

消防職員1人を採用（総員32人）

気象観測装置を配備

消防団第3分団第1部の消防ポンプ自動車を更新

平成元年

消防職員1人を採用（総員33人）

消防団第2分団第1部の消防ポンプ自動車を更新

消防署南車庫を新設

はしご付消防自動車（幸田31）を配備

平成2年

消防職員3人を採用（総員36人）

普通消防ポンプ自動車（幸田3）を更新

消防団第1分団第2部及び第4分団第2部へ小型ポンプ積載車を更新

平成3年

消防職員1人を採用（総員37人）

消防団第4分団第1部の車庫兼詰所を新設

消防団第2分団第2部及び第3分団第2部へ小型ポンプ積載車を更新

予防査察車（幸田51）を更新

救急車（救急幸田2）を更新

平成4年

消防職員定数条例を44人に改定

- クレーン付資機材搬送車（幸田62）を更新
- 第37回愛知県消防操法大会四輪の部入賞（消防団第2分団）
- 平成5年 消防職員2人を採用（総員38人）
- 水槽付消防ポンプ自動車（幸田1）を更新（日本損害保険協会寄贈）
- 救助工作車（幸田41）を配備
- 平成6年 消防職員3人を採用（総員40人）
- 指令車（幸田52）を更新
- 平成7年 消防本部に消防課（庶務係、警防係、予防係）を設置
- 消防職員定数条例を48人に改定
- 消防職員3人を採用（総員43人）
- 平成7年兵庫県南部地震（阪神淡路大震災）応援活動を実施
（1月1回、2月2回、3隊9人）
- 消防団第1分団第1部の車庫兼詰所を新設
- 平成8年 消防職員2人を採用（総員45人）
- 広報車（幸田55）を配備（愛知県共済生活協同組合寄贈）
- 資機材搬送車（幸田61）を更新
- 消防団第3分団第1部の車庫兼詰所の新設
- 平成9年 消防職員2人を採用（総員46人）
- 第42回愛知県消防操法大会四輪の部準優勝（消防団第3分団）
- 高規格救急車（救急幸田1）を更新
- 救急救命士の運用を開始
- 消防団第1分団第2部の車庫兼詰所を新設
- 平成10年 消防団第2分団第2部の車庫兼詰所を新設
- 額田郡危険物安全協会を幸田町危険物安全協会に改定
- 平成11年 主幹制を導入
- 消防団第4分団第2部の車庫兼詰所を新設
- 平成12年 消防本部消防課に消防防災係を新設

- 平成 13 年 高規格救急車（救急幸田 3）を配備
消防団第 1 分団第 1 部の消防ポンプ自動車を更新
- 平成 14 年 消防団第 3 分団第 2 部の車庫兼詰所を改築
第 47 回愛知県消防操法大会四輪の部入賞（消防団第 4 分団）
- 平成 15 年 小型動力ポンプ付水槽車（幸田 71）を更新
クレーン付資機材搬送車（幸田 62）を更新
消防団第 3 分団第 1 部及び第 4 分団 1 部の消防ポンプ自動車を更新
- 平成 16 年 消防職員 2 人を採用（総員 46 人）
小型動力ポンプ付水槽車（幸田 4）を更新
消防団第 2 分団第 1 部の消防ポンプ自動車を更新
- 平成 17 年 消防庁舎を移転（7 月 1 日竣工）
高規格救急車（救急幸田 2）を更新
災害対応特殊ポンプ自動車（幸田 3）を更新
予防査察車（幸田 51）を更新
消防団第 1 分団第 2 部及び第 4 分団第 2 部の小型動力ポンプ付積載車
を更新
- 平成 18 年 幸田町女性消防クラブを発足（総員 23 人）
指揮車（幸田 52）を更新
資機材搬送車（幸田 61）を更新
消防団第 2 分団第 2 部及び第 3 分団第 2 部の小型動力ポンプ付積載車
を更新
防災望遠カメラを設置
防災備蓄倉庫を設置（深溝小学校）
- 平成 19 年 広報車（幸田 55）を更新
連絡車（幸田 56）を配備
防災備蓄倉庫を設置（坂崎小学校）
消防署北倉庫を新設
第 52 回愛知県消防操法大会ポンプ車の部入賞（消防団第 1 分団）

- 平成 20 年 消防本部消防課を庶務課及び予防防災課の 2 課に改定
消防職員 2 人を採用（総員46人）
防災備蓄倉庫を設置（豊坂小学校）
水槽付ポンプ自動車（幸田 1）を更新
- 平成 21 年 救助工作車（幸田41）を更新
防災備蓄倉庫を設置（荻谷小学校）
- 平成 22 年 消防職員 3 人を採用（総員48人）
高規格救急車（救急幸田 1）を更新
資機材搬送車（幸田63）を配備
防災備蓄倉庫を設置（幸田小学校）
- 平成 23 年 消防職員定数条例を50人に改定
消防職員 3 人を採用（総員49人）
防災備蓄倉庫を設置（中央小学校）
東北地方太平洋沖地震で緊急消防援助隊を派遣
（消火隊：1 隊、後方支援隊：5 隊、計14人）
- 平成 24 年 消防職員 4 人を採用（総員50人）
はしご車（幸田31）を配備
第57回愛知県消防操法大会ポンプ車の部 3 位入賞（消防団第 2 分団）
- 平成 25 年 消防職員定数条例を60人に改定
消防職員 4 人を採用（総員53人）
再任用職員 1 人を採用
防災行政無線を更新（デジタル化）
（基地局・屋外子局69局、移動系無線局50局、戸別受信機103局）
高規格救急車（救急幸田 3）を更新
- 平成 26 年 消防職員 4 人を採用（総員55人）
御嶽山噴火で緊急消防援助隊を派遣
（後方支援隊：1 隊、計 2 人）
防災備蓄倉庫を設置（幸田中学校）
- 平成 27 年 消防職員 2 人を採用（総員54人）

- 防災備蓄倉庫を設置（南部中学校）
- 消防救急無線を更新（デジタル化）
- 消防庁舎に太陽光発電設備を整備
- 平成 28 年 消防職員 5 人を採用（総員 55 人）
- 嘱託員 1 人を採用
- 防災備蓄倉庫を設置（北部中学校）
- 消防団第 2 分団第 1 部の車庫兼詰所を移設
- 平成 29 年 消防職員 4 人を採用（総員 56 人）
- 高規格救急車（救急幸田 2）を更新
- 第 62 回愛知県消防操法大会ポンプ車の部 7 位入賞（消防団混成）
- 平成 30 年 消防職員 2 人を採用（総員 59 人）
- 再任用 1 人を採用
- 岡崎幸田消防指令センターの共同運用を開始
- 西日本豪雨で緊急消防援助隊を派遣
（救急隊：1 隊、計 3 人）
- 防災備蓄倉庫を設置（幸田高校）
- 火災調査車（幸田 51）を更新
- 平成 31 年 消防職員 2 人を採用（総員 59 人）
- 令和 元年 消防ポンプ自動車（幸田 3）を更新
- 町内コンビニエンスストアに A E D（自動体外式除細動器）を設置
- 令和 2 年 消防職員定数条例を 70 人に改定
- 消防職員 4 人を採用（総員 59 人）
（本町初の女性消防吏員 1 人を含む）
- 消防ポンプ自動車（幸田 4）を更新
- 消防 P R 動画を作成（消防団加入促進事業）
- 令和 3 年 消防職員 6 人を採用（総員 63 人）
- 会計年度任用職員 1 人を採用
- 連絡車（幸田 54）を配備

資機材搬送車（幸田63）を更新

防火パトロール車（幸田53）を更新（愛知県共済生活協同組合寄贈）

消防団第3分団第1部の消防ポンプ自動車を更新

熱海市伊豆山土石流災害で緊急消防援助隊を派遣
（後方支援隊：1隊、計2人）

令和4年 消防職員3人を採用（総員65人）

第67回愛知県消防操法大会ポンプ車の部9位入賞（消防団第4分団）

駅利用帰宅困難者用防災備蓄倉庫を整備（相見駅）

令和5年 消防職員4人を採用（総員65人）

会計年度任用職員1人を採用

消防職員定数条例を85人に改定

資機材搬送車（幸田62）を更新

高規格救急車（救急幸田1）を更新

緊急消防援助隊愛知県大隊訓練を幸田町で初開催

災害対応無人航空機を配備

消防団HOWTO動画を作成（消防団の力向上モデル事業）

令和6年能登半島地震で緊急消防援助隊を派遣
（後方支援隊：3隊、救急隊：3隊、計15人）

駅利用帰宅困難者用防災備蓄倉庫を整備（三ヶ根駅）

令和6年 消防職員5人を採用（総員66人）

資機材搬送車（幸田61）を更新

消防団第4分団第1部の消防ポンプ自動車を更新

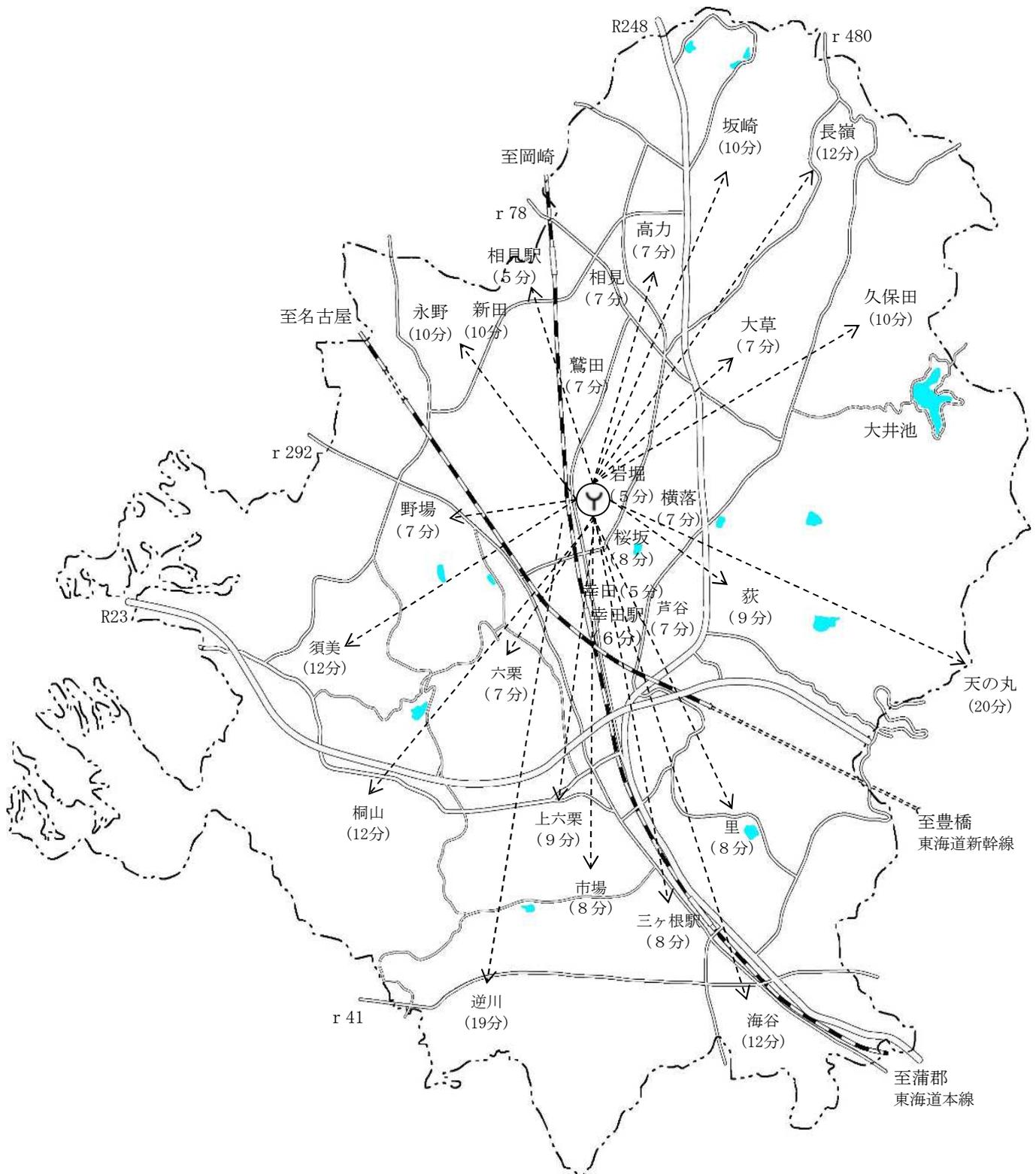
災害対応無人航空機2機目を配備

移動型バリアフリートイレトレーラーを配備

駅利用帰宅困難者用防災備蓄倉庫を整備（幸田駅）

消防団第4分団第2部の可搬積載車を更新
救助用資機材搭載型小型動力ポンプ積載車
（総務省消防庁消防団無償貸付車両）

入電から各地区到着までの平均所要時間



※消防本部を起点とし令和6年の救急出場事案から平均到着時間を算出する。

町の一般会計歳出予算総額に対する消防費の比率

区分 年度別	町の一般会計歳出 予算額（当初） （千円）	消防費（当初） （千円）	総予算に対する比率
令和2年度	17,660,000	710,280	4.0%
令和3年度	18,020,000	687,157	3.8%
令和4年度	19,400,000	752,323	3.9%
令和5年度	20,070,000	781,468	3.9%
令和6年度	20,710,000	775,856	3.7%

人口1人当たり消防費

区分 年度別	消 防 費 （ 当 初 ）					人 口 1 人 当り額	年 度 当 初 人 口
	総額	常 備 消防費	非常備 消防費	施設費	災 害 対策費		
	（千円）	（千円）	（千円）	（千円）	（千円）		
令和2年度	710,280	539,608	46,372	86,550	37,750	16,740	42,430
令和3年度	687,157	510,877	43,472	98,407	34,401	16,109	42,658
令和4年度	752,323	607,544	60,440	55,094	29,245	17,756	42,371
令和5年度	781,468	562,380	56,718	127,212	35,158	18,522	42,191
令和6年度	775,856	585,693	60,356	65,484	64,323	18,374	42,226

活動内容



令和6年

- 4月 1日 町辞令交付式（幸田町役場4階ホール）
消防職員辞令交付式（消防長室）
- 2日 消防職員辞令交付式（消防長室）
- 3日 消防職員辞令交付式（消防長室）
- 4日 愛知県消防学校 初任科第118期 入校 5人 4/4～9/19
- 6日 幸田町消防団辞令交付式
（町民会館あじさいホール）
第1回消防団役員会（西尾市）
第1回消防団活動に関する意見交換会（西尾市）
- 7日 消防団幹部視察研修（秋葉山）
- 12日 愛知県消防長会総会（岡崎ニューグランドホテル）
愛知県消防職員意見発表会（岡崎ニューグランドホテル）
- 14日 消防団初訓練
- 18日 感染防止対策強化研修 入校 4/18～4/24
第1回幸田町危険物安全協会理事会
- 20日 女性消防クラブ総会
- 21日 幸田町消防団 新入団・幹部訓練
- 25日 全国消防長会東海支部総会
（岐阜県各務ヶ原市）
全国消防長会消防職員意見発表会
（岐阜県各務ヶ原市）
全国消防長会意見交換会
（岐阜県各務ヶ原市）
- 5月 14日 岡崎額田安全なまちづくり推進協議会総会（岡崎市役所）
- 16日 LPガス西三河支部第60回通常総会
- 23日 愛知県消防長会署長連絡会（名古屋都市センター）
- 28日 緊急消防援助隊愛知県大隊合同訓練（消防署）
- 29日 第76回全国消防長会総会（大阪府堺市） 4/18～4/24
- 31日 幸田町危険物安全協会定期総会（中央公民館）
- 6月 2日 幸田町消防団競錬会（防災広場）
- 5日 通常点検
職場体験（南部中学校） 6/5～6/7
- 7日 消防団体験教室（南部中学校）
- 13日 消防救助技術署内選考会及び発表会（防災広場）
- 14日 緊急消防援助隊愛知県大隊西三河ブロック調整会議（刈谷消防署）
- 24日 愛知県消防学校 受託研修 6/24～6/28
- 25日 幸田町消防団正副団長激励会（防災広場）

- 7月 4日 消防庁長官表彰報告会（令和6年能登半島地震）
6日 こうた女性の会（防災研修、救急法）
10日 指導救命士養成研修 入校（救急救命九州研修所）7/10～
11日 第52回消防救助技術東海地区指導会
（三重県消防学校）
13日 公安系公務員ガイダンス（あじさいホール）
20日 第69回愛知消防操法大会
消防団幹部視察研修 7/20～7/21
26日 名古屋市消防航空隊 合同訓練
- 8月 3日 第2回消防団役員会（消防団室）
5日 愛知淑徳大学 救急車同乗実習 8/5～8/9
6日 愛知県消防学校 はしご自動車等運用科第39期 入校 8/6～8/8
9日 第93回 西三河予防行政研究会
14日 消防PR活動（幸田サーキット）
17日 愛知県消防学校 消防団員教育
初級幹部科第70期 入校 2名 8/17～8/18
こうた夏祭り
花火打ち上げに係る警戒・救護（ハッピーネス・ヒル・幸田）
19日 第2回幸田町危険物安全協会理事会
22日 幸田高校インターンシップ 5人 8/22～8/23
愛知県消防学校 危険物科第66期 入校 8/22～8/28
24日 幸田町消防団幹部 岡崎幸田共同通信指令センター
視察研修及び意見交換会（岡崎幸田共同通信指令センター）
- 9月 1日 第3回消防団役員会（消防団室）
7日 幸田町町村合併70周年記念 総合防災訓練（防災広場）
10日 救急救命士新規養成課程第67期 入校 2人 9/10～3/10
12日 緊急消防援助隊等受援図上訓練
（愛知県内消防広域応援指揮支援隊投入）
19日 幸田町消防本部受援訓練
（愛知県内消防広域応援指揮支援隊受入連動）
愛知県消防学校 初任科第116期
消防活動訓練参観（愛知県消防学校）
卒業査閲・卒業式（愛知県消防学校）
- 29日 幸田町消防団観閲式（防災広場）
消防団車両 幸田242 お披露目（防災広場）
- 10月 3日 愛知県消防学校 救助科第53期 入校 10/3～10/31
5日 幸田町町村合併70周年記念 消防ひろば（防災広場）
第4回消防団役員会（消防団室）
9日 三重県警防技術交換会
17日 隣接（蒲郡・西尾・幸田）消防合同訓練（幸田町）
緊急消防援助隊愛知県大隊



情報伝達・集結訓練（長島パーキングエリア 三重県桑名市）

- 22日 職場体験（北部中学校） 10/22～10/24
- 11月 2日 愛知県消防学校 消防団員教育
指揮幹部科第12期 入校 2名 11/2～11/3
- 6日 通常点検
警察消防殉職者慰霊祭
- 8日 緊急消防援助隊愛知県大隊受援訓練
（東海市消防本部）
- 9日 秋の火災予防運動（11/9～11/15）
- 10日 防火パレード（町内）
消防団出動訓練（防災広場）
- 17日 愛知県外傷・災害対応講習（Bコース） 入校
- 18日 愛知県消防学校 火災調査科第67期 入校 11/18～11/29
- 19日 幸田町危険物安全協会視察研修
消防団体験教室（幸田小学校）
- 25日 消防協力者表彰
愛知県消防学校校友会体力錬成競技会
- 26日 西三河地区合同訓練
- 12月 2日 第43回危険業務従事者叙勲報告会
- 3日 愛知県消防学校 警防科第73期 入校 12/3～12/18
- 7日 第5回消防団役員会（消防団室）
愛知県消防就職EXPO
（愛知県消防学校）
- 13日 名古屋市消防航空隊 連携訓練
- 17日 消防団体験教室（坂崎小学校）
- 27日 仕事納め式
年末夜警 12/27・28
- 1月 6日 仕事始め式
- 9日 愛知県消防学校 指揮隊科第13期 入校 1/9～1/16
- 11日 幸田町消防出初め式
- 20日 文化財防火訓練（正楽寺）
- 21日 女性消防クラブ視察研修
（陸上自衛隊 豊川駐屯地）
- 27日 愛知県消防学校 救急科第139期 入校 1/27～3/21
- 29日 株式会社デンソー幸田製作所 合同訓練
- 30日 愛知県警防技術交換会
- 2月 6日 第1回緊急消防援助隊にかかる後方支援活動訓練
（名古屋市消防学校）
- 7日 第45回西三河地区消防職員意見発表会
（豊田市産業文化センター）
- 9日 第6回消防団役員会（消防団室）



- 14 日 山岳救助訓練（三ヶ根山） 2/14、3/14、3/21
- 18 日 舟艇訓練（不動ヶ池） 2/18～2/20
- 20 日 第3回幸田町危険物安全協会理事会
- 25 日 女性消防団員視察（木更津市消防本部 千葉県）
- 3 月 1 日 春季全国火災予防週間 3/1～3/7
- 3 日 火災予防運動啓発活動 3/3～3/5
（3/3幸田駅、3/4相見駅、3/5三ヶ根駅）
消防協力者感謝状授与式
- 6 日 通常点検
永年勤続功労者表彰 表彰状授与
- 26 日 消防団車両 幸田241 お披露目（防災広場）
- 27 日 移動型バリアフリートイレトレーラー 納車
- 31 日 辞令交付式（町長応接室）
救急救命士国家試験報告（町長応接室）



消防本部(署)階級別人員

令和7年4月1日現在

消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	合 計
1	7	11	24	8	19	70

消防職員勤務年数状況

令和7年4月1日現在

年 数	階 級	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	合 計 (人)	(人)			
									0	5	10	15
1年未満							6	6				
1年以上 ~ 3年未満			1				1	9				
3年以上 ~ 5年未満		1	1					4				
5年以上 ~ 7年未満					1	2		3				
7年以上 ~ 9年未満					2	3		5				
9年以上 ~ 11年未満					5	2		7				
11年以上 ~ 13年未満					6			6				
13年以上 ~ 15年未満					5			5				
15年以上 ~ 17年未満					2			2				
17年以上 ~ 19年未満					2			2				
19年以上 ~ 21年未満					0			0				
21年以上 ~ 23年未満				1	1			2				
23年以上 ~ 25年未満				0				0				
25年以上 ~ 27年未満				1				1				
27年以上 ~ 29年未満				2				2				
29年以上 ~ 31年未満			1	5				6				
31年以上 ~ 33年未満			1	2				3				
33年以上			3					3				
合 計 (人)		1	7	11	24	8	19	70				

消防職員階級別年齢

令和7年4月1日現在

階級 年齢	消防司令	消防司令長	消防司令補	消防士長	消防副長	消防士	合計 (人)	(人)		
								0	2	4
18						2	2	2		
19						3	3	3		
20						3	3	3		
21						2	2	2		
22						4	4	4		
23					2	1	3	3		
24						1	1	1		
25						2	2	2		
26					2		2	2		
27					3		3	3		
28						1	1	1		
29				2			2	2		
30				3			3	3		
31				4			4	4		
32				2			2	2		
33				3			3	3		
34				2			2	2		
35										
36				2			2	2		
37				2			2	2		
38				1			1	1		
39										
40				2			2	2		
41				1			1	1		
42										
43			1				1	1		
44										
45			1				1	1		
46			2				2	2		
47			2				2	2		
48			1				1	1		
49			1				1	1		
50			1				1	1		
51			1				1	1		
52			1				1	1		
53		3					3	3		
54		2					2	2		
55		1					1	1		
56										
57	1	1					2	2		
58										
59		1					1	1		
60										
61										
62										
63										
64										
65										
平均	57.0	54.8	47.6	33.7	25.6	21.5	34.5	0	2	4

消防吏員教養実施状況

令和7年3月31日現在

階 級		消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	合計 (人)
消防 大学 校	総合教育	新任消防長科	1					1
		幹部科						
	専科教育	警防科						
		予防科						
		救助科						
		救急科						
		危険物科						
愛知 県 消防 大学 校	幹部科	初 級						
		中 級						
		上 級						
	予防科	査察課程						
		危険物課程			1			1
		火災調査課程				1		1
	救急科	標準課程					5	5
		Ⅱ課程(岡崎市)						
		I 課 程						
	救助科	救助課程				1		1
		水難救助課程						
	学 校	初 任 科					5	5
		警 防 科				1		1
		はしご自動車等運用科					1	1
指 揮 隊 科					1		1	
救急救命士新規養成課程					1	1		2
指導救命士養成研修				1				1
感染防止対策強化研修					1			1

消防吏員資格取得状況

令和7年4月1日現在

階 級		消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	合 計 (人)
教 養 区 分								
運 転 免 許 証	大 型 自 動 車		5	11	23	9	4	52
	中 型 自 動 車		5	11	8	1	1	26
	準 中 型 自 動 車				11	8	4	23
	普 通 自 動 車	1	7	11	24	8	16	67
	大 型 特 殊 け ん 引			1	1	2		4
					1			1
	大 型 自 動 二 輪		2	4	5		2	13
	普 通 自 動 二 輪		2	6	10	2	5	25
救 急 資 格	救 急 救 命 士		2	7	15		1	25
	薬 剤 投 与 認 定		2	7	12			21
	処 置 範 囲 拡 大 認 定		2	7	11			20
	気 管 挿 管 認 定		1	2	4			7
	標 準 課 程 ・ II 課 程		4	11	22	7	13	57
無 線	陸 上 特 殊 無 線 技 士		4	11	20	9	12	56
	ア マ チ ュ ア 無 線 技 士		3		1			4
消 防 設 備 士	甲 種		1	1	1			3
	乙 種		5	2	3			10
予 防 技 術 資 格 者	危 険 物		1	2	3			6
	防 火 査 察		2	2	7			11
	消 防 用 設 備		1	2	1			4
危 険 物 取 扱 者		2	3	10	4		19	
防 災 士		4	5				9	
潜 水 士 免 許		2	4	6	3	3	18	
船 舶 操 縦 士 免 許		5	5	13	2	2	27	
移 動 式 ク レ ーン 講 習 修 了 証		1	8	17	3	2	31	
玉 掛 技 能 講 習 修 了 証		2	9	22	10	13	56	
衛 生 管 理 者 第 一 種		1	1	1			3	
無 人 航 空 機 操 縦 技 能		3	3	1			7	
テールゲートリフター操縦作業特別教育					5	1		6
フルハーネス型墜落制止用器具特別教育			1					1

消防本部（署）車両

令和7年4月1日現在

自動車種別	呼出名称	自動車番号	メーカー	導入年月	ポンプ級	その他
水槽付消防ポンプ自動車	幸田 1	岡崎800 は 80	日 野	H21. 2	A-2	積載水 2,000ℓ
消防ポンプ自動車	幸田 3	岡崎800 さ 2704	いすゞ	R 1. 6	A-2	積載水 800ℓ
消防ポンプ自動車	幸田 4	岡崎800 さ 2982	いすゞ	R 3. 2	A-2	積載水 700ℓ
はしご自動車	幸田31	岡崎830 さ 845	日 野	H24. 2		30m級 先端屈折式
救助工作車	幸田41	岡崎800 は 90	日 野	H21. 9		積載水 120ℓ
火災調査車	幸田51	岡崎800 さ 2613	トヨタ	H30. 11		
指 揮 車	幸田52	岡崎800 さ 167	トヨタ	H18. 12		
防 火 パトロール車	幸田53	岡崎800 さ 3187	トヨタ	R 4. 3		
連 絡 車	幸田54	岡崎500 は 2628	トヨタ	R 3. 8		
防 火 パトロール車	幸田55	岡崎830 せ 119	トヨタ	H20. 2		
資機材搬送車	幸田61	岡崎830 は 119	いすゞ	R 6. 9		
資機材搬送車	幸田62	岡崎830 す 62	いすゞ	R 5. 5		
資機材搬送車	幸田63	岡崎480 え 7232	ダイハツ	R 3. 8		
小型動力ポンプ付 水 槽 車	幸田71	三河800 は 681	日 野	H17. 8	B-2	積載水 7,700ℓ 薬 液 510ℓ
高 規 格 救急自動車	救急幸田 1	岡崎830 の 119	トヨタ	R 6. 2		
高 規 格 救急自動車	救急幸田 2	岡崎830 ぬ 119	トヨタ	H30. 1		
高 規 格 救急自動車	救急幸田 3	岡崎830 さ 99	トヨタ	H26. 2		
移動型バリアフリー トイレトレーラー		岡崎830 せ 1010	トヨタ	R 7. 3		

消防水利施設

消 防 水 利	総 数
消 火 栓	474
防 火 水 槽	207
プ ー ル	9
私 設 水 槽	60
自 然 水 利	61
合 計	811

車両の紹介



幸田 1
(水槽付ポンプ自動車)



幸田 3
(消防ポンプ自動車)



幸田 4
(消防ポンプ自動車)



幸田 3 1
(はしご自動車)



幸田 4 1
(救助工作車)



幸田 5 1
(火災調査車)



幸田 5 2
(指揮車)



幸田 5 3
(広報車)



幸田 5 4
(連絡車)



幸田 5 5
(広報車)



幸田 6 1
(資機材搬送車)



幸田 6 2
(資機材搬送車)



幸田 6 3
(資機材搬送車)



幸田 7 1
(水槽車)



救急幸田 1
(救急車)



救急幸田 2
(救急車)



救急幸田 3
(救急車)



移動型バリアフリートイレトレーラー
(その他)



災害対応無人航空機 1号



災害対応無人航空機 2号

予 防 統 計

防火対象物数

令和7年4月1日現在

区分	防火対象物	数
1	イ 劇場、映画館、演芸場又は観覧場	
	ロ 公会堂又は集会場	33
2	イ キャバレー、カフェ、ナイトクラブその他これらに類するもの	3
	ロ 遊技場又はダンスホール	2
	ハ 性風俗関連特殊営業を営む店舗	
3	ニ カラオケボックス、個室形態の漫画喫茶又はインターネットカフェ若しくはテレホンクラブ、個室ビデオ	1
	イ 待合、料理店その他これらに類するもの	
4	ロ 飲食店	29
	百貨店、マーケットその他の物品販売業を営む店舗又は展示場	77
5	イ 旅館、ホテル、宿泊所その他これらに類するもの	5
	ロ 寄宿舎、下宿又は共同住宅	386
6	イ (1)特定診療科名（内科、整形外科等）で一般病床を有するもの	
	(2)特定診療科名で4人以上の患者を入院させる施設を有するもの	
	(3)病院（(1)、(2)を除く）又は入所施設を有する助産所	4
	(4)入院施設を有しない診療所又は助産所	19
	ロ (1)老人短期入所施設、養護老人ホーム、特別養護老人ホーム	18
	(2)救護施設	
	(3)乳児院	
	(4)障害児入所施設	
	(5)障害者支援施設	4
	ハ (1)老人デイサービス、老人福祉センター、老人介護支援センター	21
(2)更生施設		
7	イ (3)助産施設、保育所、幼保連携型認定こども園、自動養護施設	24
	(4)児童発達支援センター、情緒障害児短期治療施設	5
	(5)身体障害者福祉センター、障害者支援施設（6項ロ(5)除く）	8
ニ 幼稚園又は特別支援学校	6	
7	小学校、中学校、高等学校、大学、各種学校その他これらに類するもの	43
8	図書館、博物館、美術館その他これらに類するもの	2
9	イ 公衆浴場のうち、蒸気浴場・熱気浴場その他これらに類するもの	
	ロ イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場	
10	車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場（旅客の乗降又は待合いの用に供する建築物に限る。）	3
11	神社、寺院、教会その他これらに類するもの	39
12	イ 工場又は作業所	240
	ロ 映画スタジオ又はテレビスタジオ	
13	イ 自動車車庫又は駐車場	10
	ロ 飛行機又は回転翼航空機の格納庫	
14	倉庫	117
15	全各項に該当しない事業場	181
16	イ 複合用途防火対象物のうち、その一部が(1)項から(4)項まで、(5)項イ、(6)項又は(9)項イに掲げる防火対象物の用途に供されているもの	52
	ロ イに掲げる複合用途防火対象物以外の複合用途防火対象物	53
16の2	地下街	
16の3	準地下街	
17	重要な文化財等と指定された建造物	1
合 計		1,386

(延べ面積150㎡以上)

分団別建築申請戸数

令和7年4月1日現在

種別		分団別				合計
		第1分団	第2分団	第3分団	第4分団	
工事別建築申請戸数	新築	42	99	14	34	189
	増築	2	1	8	2	13
	改築					0
	その他		4			4
	計	44	104	22	36	206
構造別建築申請戸数	木造	41	82	11	33	167
	鉄骨造	3	16	10	3	32
	鉄筋コンクリート造		2	1		3
	鉄骨鉄筋コンクリート造					0
	その他		4			4
	計	44	104	22	36	206

地区別建築申請戸数

令和7年4月1日現在

分団	第1分団						第2分団				第3分団				第4分団			合計		
	坂崎	長嶺	久保田	高力	大草	相見	菱池	横落	芦谷	荻	相見	永野	野場	六栗	須美	上六栗	桐山		深溝	逆川
数	12		1	3	28		48	9	21	4	22	1	7	8	6	1		34	1	206
合計	44						104				22				36					

火災予防条例等関係諸届出件数

令和7年4月1日現在

届出種別	月別													合計
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
消防訓練実施	22	21	25	10	39	59	36	34	19	15	17	31	328	
禁止行為解除承認申請	3	3		1	3	1		2		2	3	3	21	
防火対象物使用開始	3	5	1	4	2		1	1	4	3	4	6	34	
火気使用設備	1	1	1		1	2	3		1			1	11	
電気設備	1	1	2		1	3	3		4	3		3	21	
火災と紛らわしい行為	12	11	23	12	9	6	19	25	38	35	16	24	230	
煙火の打上げ 仕掛	2		2	3	3	14	6	1		1	1	4	37	
催物開催													0	
道路工事	1	3	1	7	4	6	8	6	4	6	5	5	56	
露店等の開設		1		1	3	6	4	3			1		19	
少量危険物等 貯蔵・取扱い・廃止			2	2	1	1	2		5	2	4		19	
合計	45	46	57	40	66	98	82	72	75	67	51	77	776	

危険物施設状況

令和7年4月1日現在

製造所等の別 区 分	製 造 所	貯 蔵 所							取 扱 所				合 計
		屋 内 貯 蔵 所	貯 屋 外 蔵 タ ン ク	貯 屋 内 蔵 タ ン ク	貯 地 下 蔵 タ ン ク	貯 簡 易 蔵 タ ン ク	貯 移 動 蔵 タ ン ク	屋 外 貯 蔵 所	給 油 取 扱 所	取 扱 第 一 種 販 売 所	取 扱 第 二 種 販 売 所	一 般 取 扱 所	
合 計	0	37	14	2	14	0	7	0	22	0	0	21	117

数 量 別	5倍以下	14	3	2	7		7					7	40
	5倍を超え10倍以下	19	3		5							9	36
	10倍を超え50倍以下	3	5		1				10			3	22
	50倍を超え100倍以下	1	3		1				2			1	8
	100倍を超え150倍以下								2				2
	150倍を超え200倍以下								2			1	3
	200倍を超え1,000倍以下								6				6
	1,000倍を超えるもの												0

類 別	単 独	第 1 類	1										1	
		第 2 類	1											1
		第 3 類	1											1
		第 4 類	31	14	2	14		7		22			20	110
		第 5 類												0
		第 6 類												0
	混 在		3									1	4	

危険物関係手数料収入

令和7年4月1日現在

許可手数料		完成検査 手数料	仮使用	仮貯蔵 仮取扱い	完成検査 前検査	合 計
設置	変更					
1 件	16 件	15 件	15 件	2 件		49 件
66,000 円	364,500 円	172,500 円	81,000 円	10,800 円		694,800 円

危険物承認・届出関係

令和7年4月1日現在

届出種別	月 別												合 計
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
保安監督者選解任届	4	3	2	2	1	2	1	3	1	5	2	3	29
品名・数量変更届		1				1		4	1				7
廃 止 届													0
譲 渡 引 渡 届													0
危険作業開始届													0
資 料 提 出	3	1	3	4	3	1		2	1			2	20
そ の 他 の 届 出								6			1		7
合 計	7	5	5	6	4	4	1	15	3	5	3	5	63

幸田町危険物安全協会の沿革

昭和52年4月 8日 幸田町消防本部の発足に伴い、幸田町危険物安全協会を会員54事業所で設立し、同時に愛知県危険物安全協会にも加入する。

昭和60年4月 1日 額田町を含め額田郡危険物安全協会と名称も改め会員79事業所で運営する。

平成10年4月 1日 消防事務の委託に伴い額田町の会員が岡崎市へ加入する。

平成10年5月22日 額田郡危険物安全協会の総会において幸田町危険物安全協会に名称を戻し、消防機関及び会員相互の連絡協調を図るとともに危険物の安全管理に必要な知識技能の普及並びに危険物に起因する災害防止に努めている。

幸田町危険物安全協会業態別会員数

令和7年4月1日現在

区 分	事 業 所 数
鋳 業	1
製 造 所	30
卸売業、小売業	14
運 輸 業	7
サ ー ビ ス 業	10
公 務	1
合 計	63

幼年消防クラブ員数

令和7年5月1日現在

園 数	人 員 (人)
町立保育園8園	691
私立幼稚園等4園	496
合 計	1,187

少年消防クラブ員数

令和7年5月1日現在

学校数	人 員 (人)
町立小学校6校	959
町立中学校3校	1,506
合 計	2,465

通信・気象統計

月別災害受信件数

救 急	NTT 119	携帯 119	IP	一般加入	駆け込み	その他	合 計
1月	19	89	44	1	0	1	154
2月	11	86	73	1	2	0	173
3月	17	74	52	0	2	0	145
4月	17	62	60	0	1	0	140
5月	20	59	50	1	1	0	131
6月	16	76	50	0	0	1	143
7月	24	116	80	0	0	0	220
8月	18	106	72	0	1	0	197
9月	16	75	56	2	1	1	151
10月	17	64	61	0	3	0	145
11月	12	74	53	2	0	0	141
12月	21	115	77	1	0	0	214
合計	208	996	728	8	11	3	1,954

火 災	NTT 119	携帯 119	IP	一般加入	駆け込み	その他	合 計
1月	0	3	0	0	0	0	3
2月	0	1	1	0	0	0	2
3月	0	1	0	0	0	0	1
4月	0	0	0	0	0	0	0
5月	0	0	0	0	0	0	0
6月	0	0	0	0	0	0	0
7月	0	1	1	0	0	0	2
8月	0	0	0	0	0	0	0
9月	0	0	0	1	0	0	1
10月	0	2	0	0	0	0	2
11月	0	0	0	0	0	0	0
12月	0	1	0	0	0	0	1
合計	0	9	2	1	0	0	12

救 助	NTT 119	携帯 119	IP	一般加入	駆け込み	その他	合 計
1月	0	1	0	1	0	0	2
2月	0	1	0	0	0	0	1
3月	0	2	0	0	0	0	2
4月	0	2	0	0	0	0	2
5月	0	0	0	1	0	0	1
6月	0	1	0	0	0	0	1
7月	0	1	1	0	0	0	2
8月	0	0	0	0	0	0	0
9月	0	0	1	1	0	1	3
10月	0	1	0	0	0	0	1
11月	0	0	0	0	0	0	0
12月	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	9	2	3	0	1	15

その他	NTT 119	携帯 119	IP	一般加入	駆け込み	その他	合 計
1月	3	18	14	1	0	0	36
2月	1	9	14	0	0	2	26
3月	5	19	14	0	0	1	39
4月	5	18	14	0	0	2	39
5月	5	12	17	0	0	0	34
6月	1	14	8	1	0	2	26
7月	3	21	12	0	0	6	42
8月	6	17	13	1	0	2	39
9月	0	16	9	1	0	5	31
10月	2	18	7	0	0	0	27
11月	2	15	20	1	0	1	39
12月	4	22	17	0	0	3	46
合計	37	199	159	5	0	24	424

	NTT 119	携帯 119	IP	一般加入	駆け込み	その他	合 計
全合計	245	1213	891	17	11	28	2,405
%	10.2%	50.4%	37.0%	0.7%	0.5%	1.2%	100.0%

年別災害受信件数

救急		NTT 119	携帯 119	I P	一般加入	駆け込み	その他	合計(件)
	令和2年	211	650	598	6	43	6	1,514
令和3年	175	717	629	8	32	3	1,564	
令和4年	255	813	658	21	23	7	1,777	
令和5年	201	938	721	19	17	7	1,903	
令和6年	208	996	728	8	11	3	1,954	

火災		NTT 119	携帯 119	I P	一般加入	駆け込み	その他	合計(件)
	令和2年	1	3	0	1	0	0	5
令和3年	0	7	1	0	0	0	8	
令和4年	4	21	2	2	0	0	29	
令和5年	3	61	12	0	0	1	77	
令和6年	0	9	2	1	0	0	12	

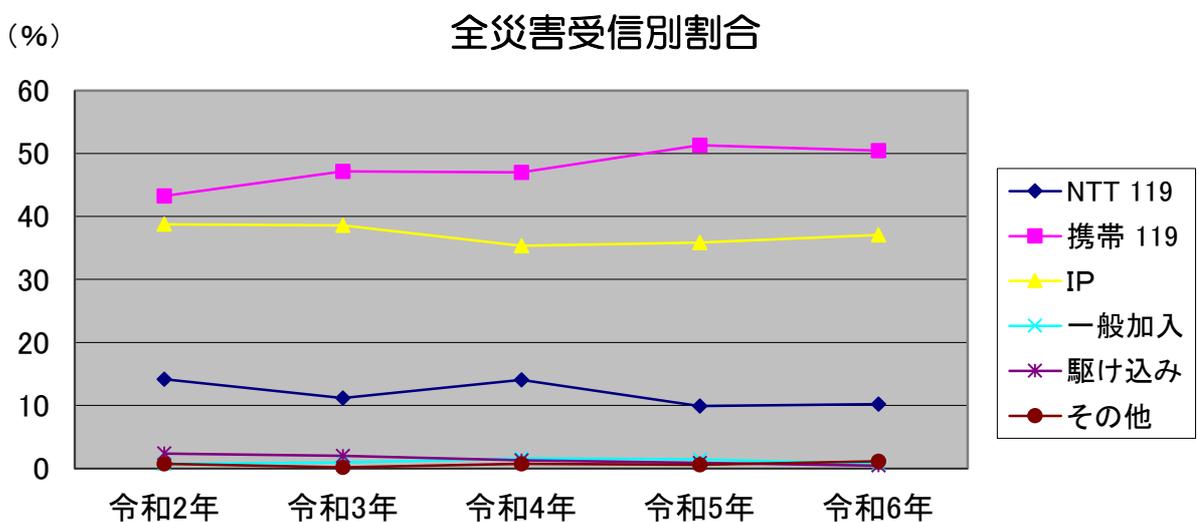
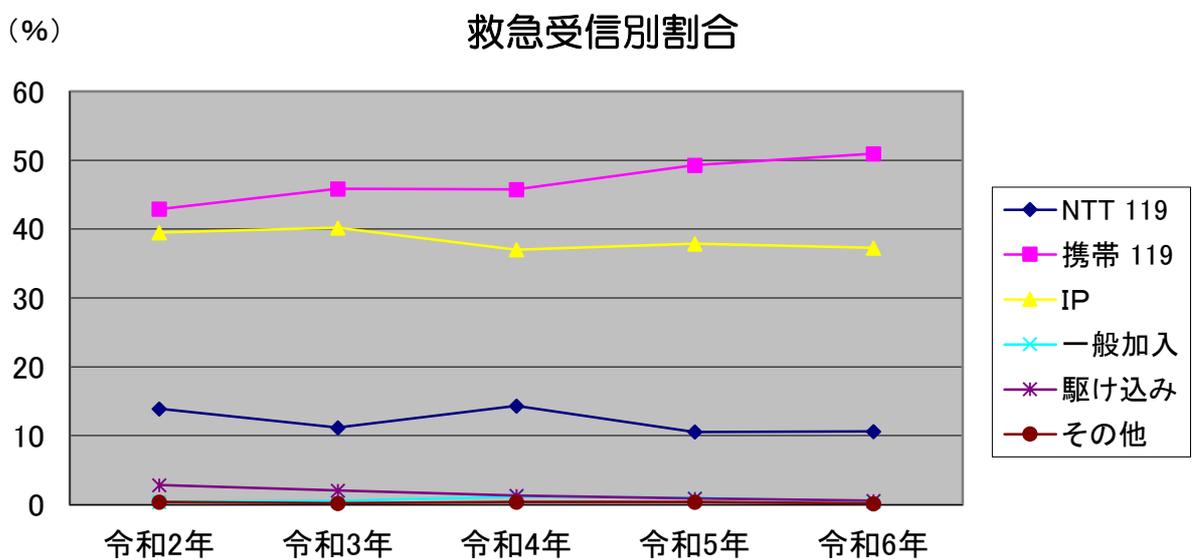
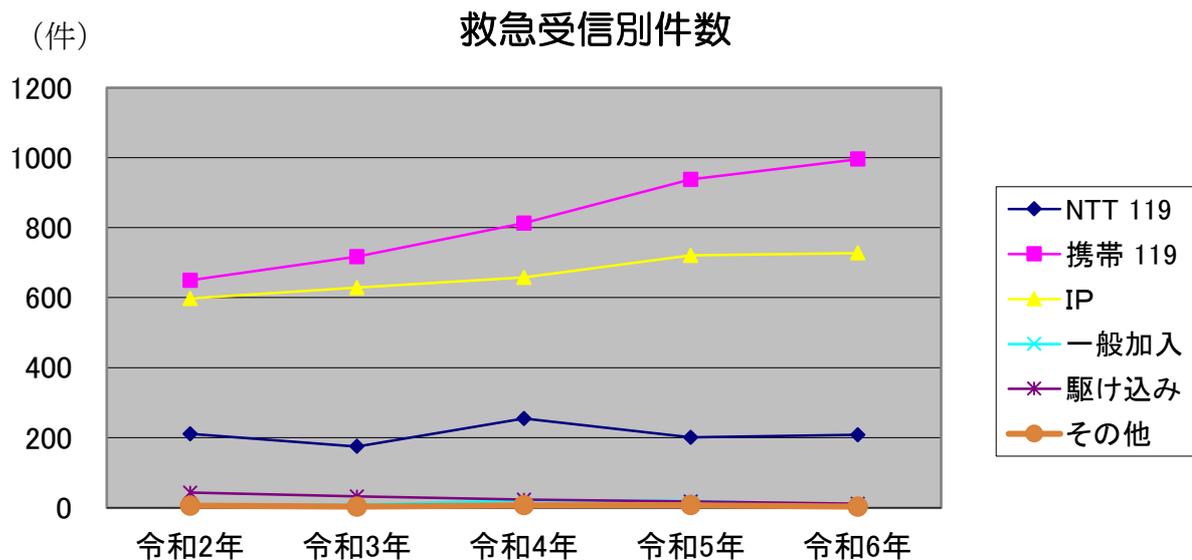
救助		NTT 119	携帯 119	I P	一般加入	駆け込み	その他	合計(件)
	令和2年	0	19	1	3	0	0	23
令和3年	2	16	4	1	0	0	23	
令和4年	0	23	1	3	0	1	28	
令和5年	0	23	3	3	0	0	29	
令和6年	0	9	2	3	0	1	15	

その他		NTT 119	携帯 119	I P	一般加入	駆け込み	その他	合計(件)
	令和2年	44	109	101	3	0	7	264
令和3年	7	36	1	6	1	0	51	
令和4年	5	26	3	4	1	6	45	
令和5年	0	33	1	8	1	4	47	
令和6年	37	199	159	5	0	24	424	

全災害		NTT 119	携帯 119	I P	一般加入	駆け込み	その他	合計(件)
	令和2年	256	781	700	13	43	13	1,806
令和3年	184	776	635	15	33	3	1,646	
令和4年	264	883	664	30	24	14	1,879	
令和5年	204	1,055	737	30	18	12	2,056	
令和6年	245	1,213	891	17	11	28	2,405	

全災害割合		NTT 119	携帯 119	I P	一般加入	駆け込み	その他	合計(%)
	令和2年	14.2	43.2	38.8	0.7	2.4	0.7	100
令和3年	11.2	47.1	38.6	0.9	2.0	0.2	100	
令和4年	14.1	47.0	35.3	1.6	1.3	0.7	100	
令和5年	9.9	51.3	35.8	1.5	0.9	0.6	100	
令和6年	10.2	50.4	37.0	0.7	0.5	1.2	100	

救急割合		NTT 119	携帯 119	I P	一般加入	駆け込み	その他	合計(%)
	令和2年	13.9	42.9	39.5	0.4	2.8	0.4	100
令和3年	11.2	45.8	40.2	0.5	2.0	0.2	100	
令和4年	14.4	45.8	37.0	1.2	1.3	0.4	100	
令和5年	10.6	49.3	37.9	1.0	0.9	0.4	100	
令和6年	10.6	51.0	37.3	0.4	0.6	0.2	100	



月別気象統計

月別		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均
風速 (m/s)	平均	2.6	2.7	3.2	2.3	2.7	1.9	2.1	2.1	1.7	1.6	2.1	2.3	2.3
	最高	10.6	9.9	12.5	11.1	10.5	6.7	8.2	8.5	8.4	8.8	10.0	9.4	9.6
	瞬間最大	21.8	17.4	22.9	21.8	21.3	14.3	15.7	16.3	15.7	17.0	21.2	19.8	18.8
湿度 (%)	平均	66.2	68.9	65.1	72.4	72.8	78.5	78.9	80.4	83.0	84.9	75.4	66.7	74.4
	最高	97.7	99.4	99.4	99.4	99.4	99.4	99.4	99.4	99.4	99.4	99.4	98.8	99.2
	最低	20.0	26.1	19.9	19.9	13.8	33.6	37.5	36.3	39.1	31.3	29.4	27.2	27.8
気温 (°C)	平均	5.6	7.9	8.8	17.0	19.3	23.3	29.0	29.7	27.7	21.3	14.3	6.4	17.5
	最高	15.2	21.7	23.3	26.4	29.6	31.0	37.0	37.9	35.6	32.1	25.2	18.1	27.8
	最低	-3.8	-1.7	-1.7	5.7	8.2	14.4	21.1	22.2	18.8	11.6	3.1	-2.0	8.0

月別降雨量統計 (ミリメートル)

月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
降雨日数	6.0	13.0	12.0	13.0	14.0	13.0	11.0	10.0	10.0	15.0	7.0	1.0	125
月総雨量	25.0	121.0	230.0	140.5	269.0	275.5	97.5	250.5	83.5	228.5	114.0	0.5	1,835.5
日最高雨量	11.0	41.0	57.0	53.0	64.5	63.5	30.5	46.5	34.0	70.0	53.5	0.5	
時間最大雨量	3.5	8.5	22.5	12.0	22.0	36.5	10.5	28.0	28.5	24.0	32.0	0.5	

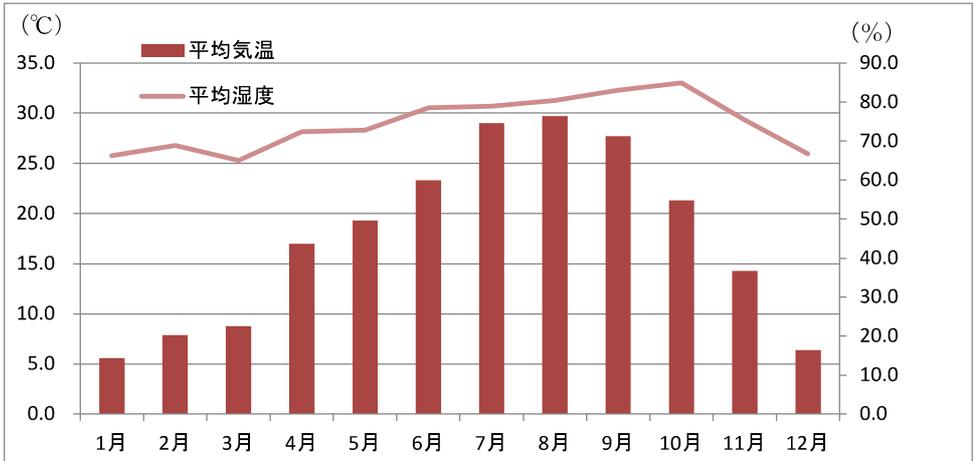
月別風速一覧 (日平均)

月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
風速m/sec													
0.0 ~ 0.2													0
0.3 ~ 1.5	14	4	6	12	7	8	11	9	16	16	15	9	127
1.6 ~ 3.3	5	17	13	12	14	22	16	20	14	11	9	14	165
3.4 ~ 5.4	9	7	8	5	10		4	2		4	4	8	61
5.5 ~ 7.9	3	1	4	1							2		11
8.0 ~ 10.7													0
計	31	29	31	30	31	30	31	31	30	31	30	31	364

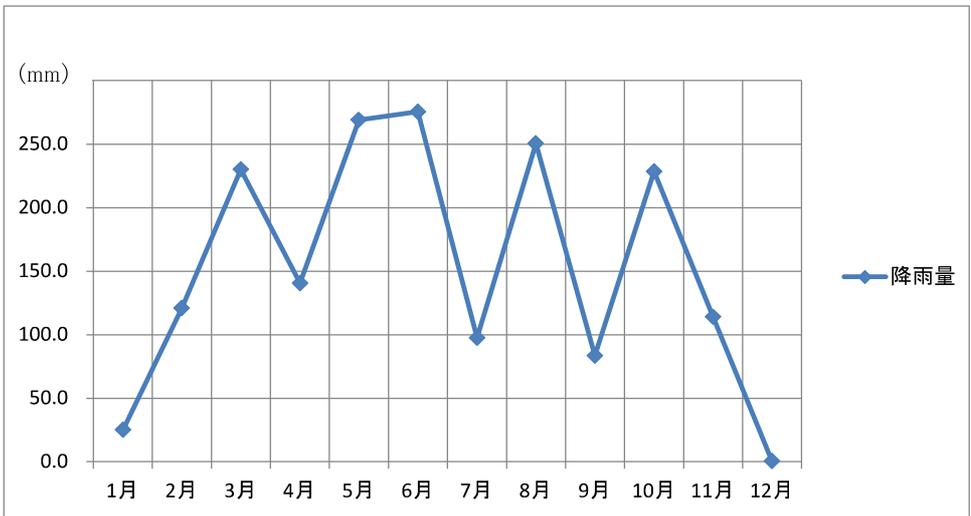
月別風向一覧 (%)

月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均
北	6.7	5.2	4.3	3.0	2.3	1.7	2.1	1.4	1.6	3.1	5.3	6.3	3.6
北北東	1.1	1.3	1.0	0.9	0.6	0.6	0.9	0.9	0.5	0.9	1.4	1.9	1.0
北東	0.7	0.7	0.3	0.5	0.5	0.4	0.6	0.6	0.4	0.5	0.8	1.0	0.6
東北東	0.2	0.4	0.2	0.5	0.3	0.5	0.4	0.9	0.3	0.3	0.4	0.4	0.4
東	0.2	0.6	0.2	1.0	0.3	1.1	0.2	1.9	1.0	0.8	1.1	0.3	0.7
東南東	1.1	2.6	1.4	6.2	5.9	4.2	1.0	7.8	4.4	4.5	3.2	0.6	3.6
南東	1.2	3.9	4.6	15.7	18.4	19.5	11.2	18.9	18.4	10.8	2.6	1.4	10.6
南南東	1.0	4.2	3.6	12.0	13.8	16.3	9.9	12.4	16.8	9.4	2.6	1.4	8.6
南	0.5	1.5	2.7	3.6	3.8	6.7	4.9	6.8	7.8	3.9	1.0	0.9	3.7
南南西	0.2	0.5	1.0	1.3	1.3	2.5	2.0	2.7	3.3	1.6	1.0	0.4	1.5
南西	0.1	0.6	1.5	1.4	1.4	3.0	2.6	3.4	1.7	1.6	1.5	0.3	1.6
西南西	1.1	0.9	1.1	2.0	2.0	2.8	2.9	3.3	2.1	1.7	2.3	1.1	1.9
西	2.7	1.8	2.3	3.0	2.7	3.6	5.5	5.1	2.7	2.0	4.4	4.6	3.4
西北西	8.3	6.6	10.0	6.4	7.3	4.8	8.5	4.5	4.7	4.6	6.2	8.4	6.7
北西	32.9	28.4	34.7	13.9	15.0	9.5	18.0	7.1	7.3	14.6	21.1	29.6	19.3
北北西	22.4	25.9	18.6	10.1	10.1	6.4	8.9	5.6	4.2	12.4	20.0	19.9	13.7
静 穩	19.6	14.9	12.5	18.5	14.3	16.4	20.4	16.7	22.8	27.3	25.1	21.5	19.2

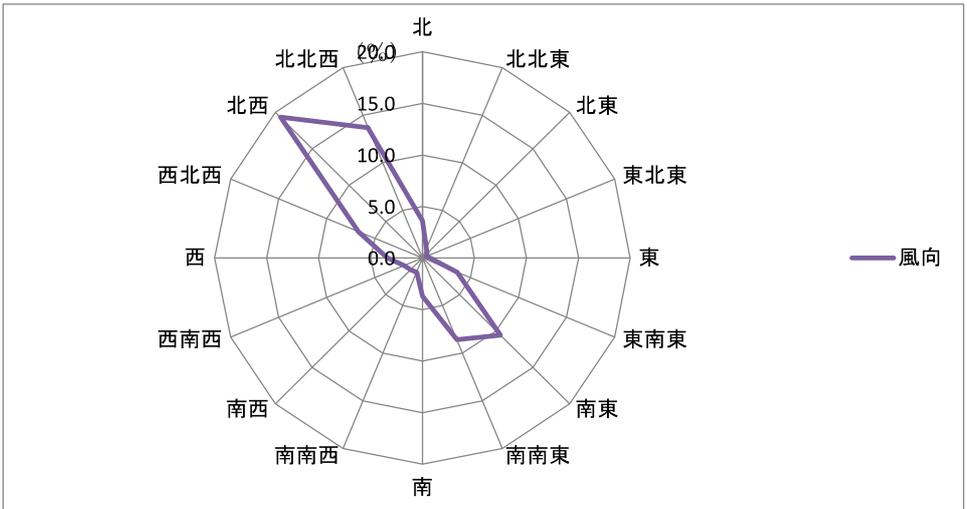
月別平均気温・湿度



月別降雨量



風向



火災統計

火 災

令和6年中における火災発生状況等は、出火件数12件、建物焼損面積145㎡、損害額1,642万9千円、負傷者3人であった。



火災概要（前年比較）

		単 位	令 和 6 年	令 和 5 年	増 減 数
出 火 件 数	合 計	件	12	26	▲ 14
	建 物	件	5	14	▲ 9
	林 野	件	0	2	▲ 2
	車 両	件	3	4	▲ 1
	そ の 他	件	4	6	▲ 2
建物焼損面積		㎡	145	844	▲ 699
林野焼損面積		a	0	341	▲ 341
建物焼損棟数		棟	5	19	▲ 14
損 害 額		千円	16,429	48,924	▲ 32,495
り 災 世 帯		世帯	1	8	▲ 7
り 災 者 数		人	3	25	▲ 22
死 者		人	0	1	▲ 1
負 傷 者		人	3	4	▲ 1
出 火 率		件／万人	2.9	6.1	▲ 3.2

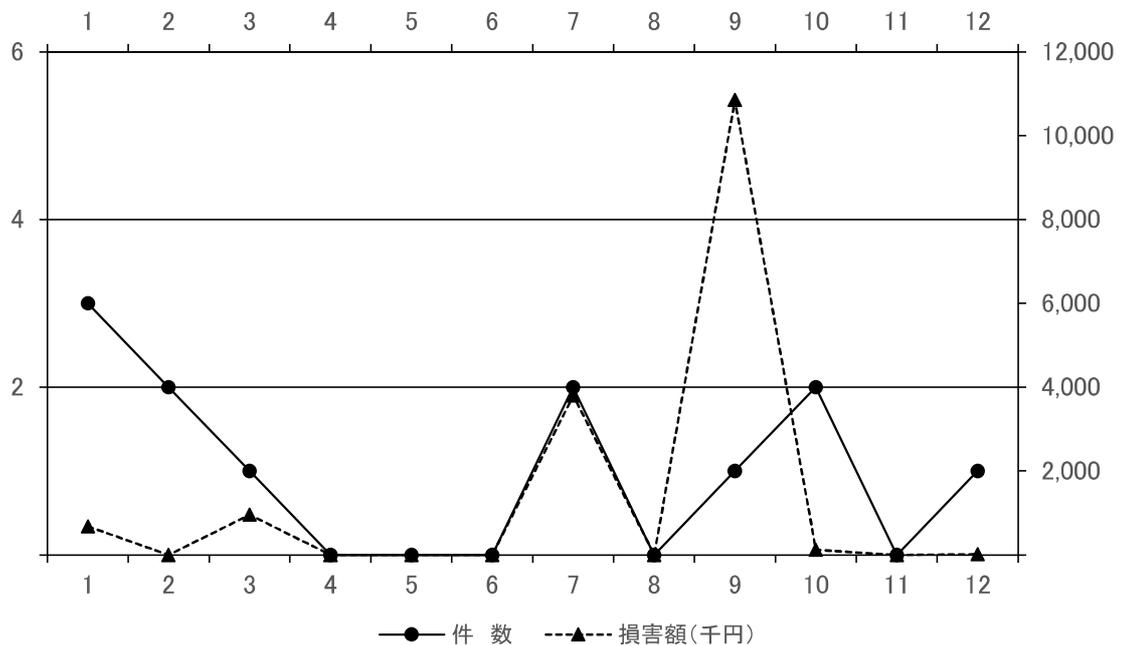
火災1件当たりの概要

種別 \ 項目	単位	令和6年	令和5年	増減数
建物焼損面積	m ²	29	68	▲ 39
林野焼損面積	a	0	170	▲ 170
損害額(全火災)	千円	1,369	1,882	▲ 513
損害額(建物火災)	千円	3,064	2,853	211
損害額(林野火災)	千円	0	0	0

▲は減を示す

月別火災件数損害額

月別 \ 項目	件数	損害額(千円)
1	3	680
2	2	
3	1	961
4		
5		
6		
7	2	3,799
8		
9	1	10,851
10	2	122
11		
12	1	16
合計	12	16,429



時間別・火災件数

時間帯	0~2	~4	~6	~8	~10	~12	~14	~16	~18	~20	~22	~24	合計
件数			1			1	1	3	2	1	2	1	12

火災の出火原因

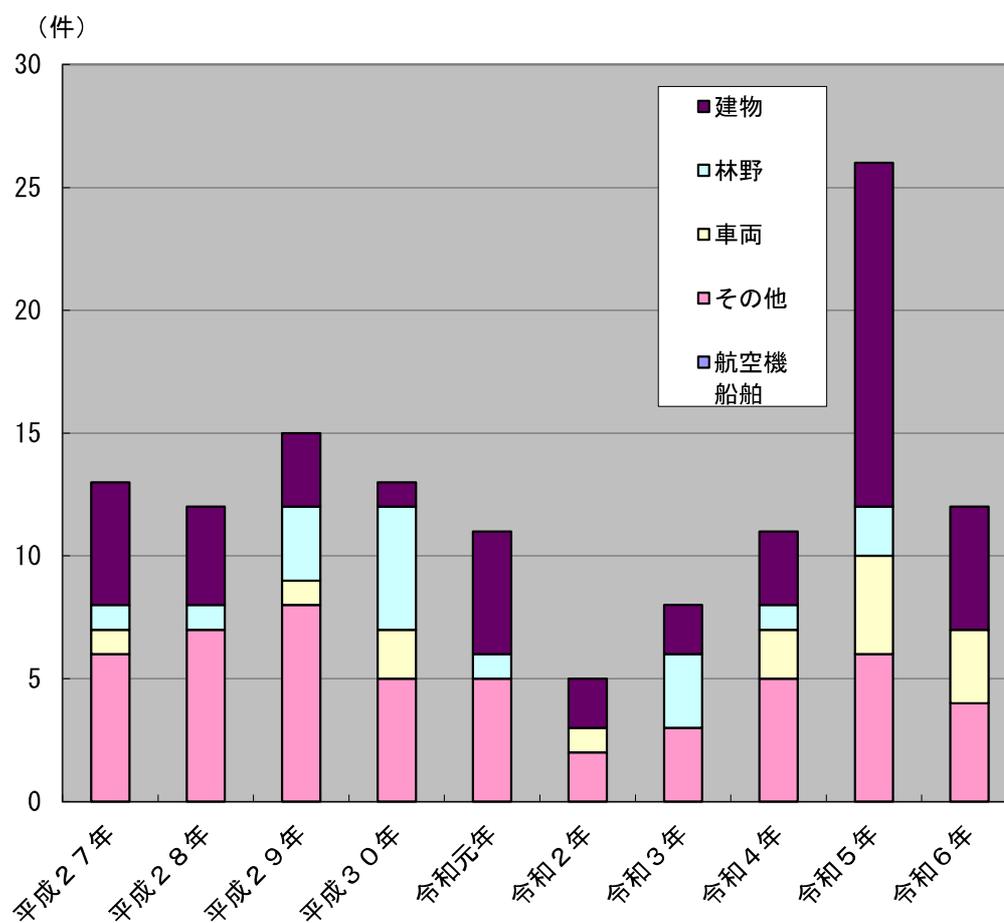
原因別	令和6年	10年間統計 (平成27年~令和6年)
たき火		4
たばこ	1	8
こほんど		5
かまど		
風呂		1
炉	1	1
焼却	1	7
ストーブ		3
こたつ		
ポイラ		
煙突・煙道		1
排気管		2
電気機器		6
電気装置	3	3
電灯・電話の配線	1	5
内配線		1
燃機器具		1
火遊び		
マッチ・ライター		5
溶接機・切断機		1
灯		2
衝突の火花		3
取		2
火入	2	23
放火・放火疑い		17
その他		13
不明・調査中	3	12
合計(件)	12	126

火災記録

番号	種別	月日	場所	焼損面積			損害額 (千円)
				建物 (㎡)	林野 (a)	その他 (㎡)	
1	建物	1月6日	芦谷字毛倉地内	40			680
2	その他	1月16日	桐山字藪下地内			440	
3	その他	1月30日	野場字八重ヶ下地内			33	
4	その他	2月3日	萩字池下地内			190	
5	その他	2月11日	菱池字境目地内			81	
6	車両	3月8日	桐山字向山地内				961
7	車両	7月7日	深溝字小杉山地内				27
8	建物	7月23日	芦谷字丸山地内				3,772
9	建物	9月17日	深溝字丸ノ内地内	91			10,851
10	建物	10月8日	六栗字梅ノ木地内				
11	車両	10月19日	深溝字大池田地内				122
12	建物	12月19日	六栗字戸井地内	14			16

最近10年間における年別出場件数

種別 年別	建物	林野	車両	その他	航空機 船舶	合計 (件)
平成27年	5	1	1	6		13
平成28年	4	1		7		12
平成29年	3	3	1	8		15
平成30年	1	5	2	5		13
令和元年	5	1		5		11
令和2年	2		1	2		5
令和3年	2	3		3		8
令和4年	3	1	2	5		11
令和5年	14	2	4	6		26
令和6年	5		3	4		12
10年統計数	44	17	14	51	0	126



救急・救助統計

救 急

令和6年中における救急出場件数は1,954件で、前年と比較すると6件増加した。

搬送人員は1,870人で、前年と比較すると8人増加した。

また1日の平均出場回数は5.4回であり、町民22.5人に1人の割合で搬送したことになる。

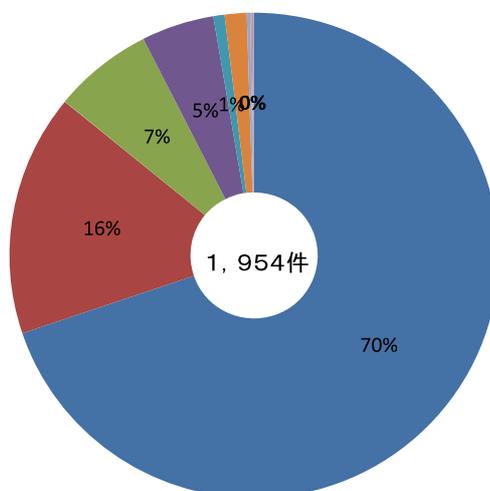


事故別出場件数及び搬送人員(前年比較)

区分	種別 年別	火	自然	水	交	労	運	一	加	自	急	そ	(合 件・ 計人)
		災	災	難	通	働	動	般	害	損	病	他	
出 場 件 数	令和6年	3			94	29	4	315	2	14	1364	129	1,954
	令和5年	5	1		109	18	14	297	2	17	1333	152	1,948
	増減数(件)	▲ 2	▲ 1		▲ 15	11	▲ 10	18	0	▲ 3	31	▲ 23	6
搬 送 人 員	令和6年	3			90	29	4	297	2	11	1316	118	1,870
	令和5年	5			116	19	14	289	1	10	1277	131	1,862
	増減数(人)	▲ 2			▲ 26	10	▲ 10	8	1	1	39	▲ 13	8

▲は減を示す

■ 急病 1364件
 ■ 一般負傷 315件
 ■ その他 129件
 ■ 交通事故 94件
 ■ 自損行為 14件
 ■ 労働災害 29件
 ■ 運動競技 4件
 ■ 加害 2件
 ■ 自然災害 0件
 ■ 火災 3件



月別出場件数(上段)及び搬送人員(下段)

種 別 月 別	火	自然	水	交	労	運	一	加	自	急	そ	(件・ 計人)
	災	災害	難	通	働	動	般	害	損	病	他	
1	2			6	3		22			114	7	154
2				9	5		26		3	117	13	173
3				12	1		26		1	96	9	145
4				6			20		1	105	8	140
5				5	3		25		1	89	8	131
6				5	1		17	1		104	15	143
7	1			11	4		47		1	139	17	220
8				6	1	1	36		1	137	15	197
9				11	7	1	27		1	94	10	151
10				7	1		25			102	10	145
11				6		1	22		3	105	4	141
12				10	3	1	22	1	2	162	13	214
合計(件)	3	0	0	94	29	4	315	2	14	1,364	129	1,954

1	2			7	3		20			110	6	148
2				9	5		24		2	115	14	169
3				12	1		26			92	6	137
4				5			20		1	98	7	131
5				4	3		22		1	81	8	119
6				4	1		17	1		102	15	140
7	1			11	4		43		1	135	13	208
8				5	1	1	34		1	132	13	187
9				10	7	1	26		1	92	10	147
10				8	1		23			102	10	144
11				5		1	22		2	99	4	133
12				10	3	1	20	1	2	158	12	207
合計(人)	3	0	0	90	29	4	297	2	11	1,316	118	1,870

時間帯別出場件数(上段)及び搬送人員(下段)

時間帯別	種別											(件・人) 合計
	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	
0～2				2			11		1	61		75
2～4				4			6			42	2	54
4～6				1	1		8			75	1	86
6～8				7			22			124	4	157
8～10				12	3		54			178	9	256
10～12				8	10		50			148	46	262
12～14				15	1	1	37		2	132	24	212
14～16				9	7	2	36		2	132	10	198
16～18				14	4	1	32	1	3	132	12	199
18～20	2			8	1		26	1	3	143	15	199
20～22				12	1		20		1	107	4	145
22～24	1			2	1		13		2	90	2	111
合計(件)	3	0	0	94	29	4	315	2	14	1,364	129	1,954
0～2				2			10		1	56		69
2～4				4			5			41		50
4～6				1	1		7			74		83
6～8				5			23			117	2	147
8～10				11	3		51			176	9	250
10～12				8	10		46			142	46	252
12～14				14	1	1	37		2	125	22	202
14～16				9	7	2	32		1	129	8	188
16～18				14	4	1	32	1	2	128	13	195
18～20	2			8	1		24	1	3	137	14	190
20～22				12	1		18		1	103	4	139
22～24	1			2	1		12		1	88		105
合計(人)	3	0	0	90	29	4	297	2	11	1,316	118	1,870

曜日別出場件数

種別 曜日別	種別											合計(件)
	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	
月				14	5	1	63	1	4	225	29	342
火				13		1	43		2	181	22	262
水				10	6	1	42		1	181	17	258
木				17	5		33		2	212	16	285
金				14	8		40	1	3	177	23	266
土	2			7	4	1	47		1	219	18	299
日	1			19	1		47		1	169	4	242
合計(件)	3	0	0	94	29	4	315	2	14	1,364	129	1,954

年齢区分別（上段）及び傷病程度別（下段）搬送人員

年齢区分	新生児	乳児	幼児	少年	成人	高齢者	合計(人)
搬送人員	2	110	79	496	1,183		1,870
傷病程度	死	亡	重症	中等	軽症	その他	
搬送人員	47	386	417	1,020	0		

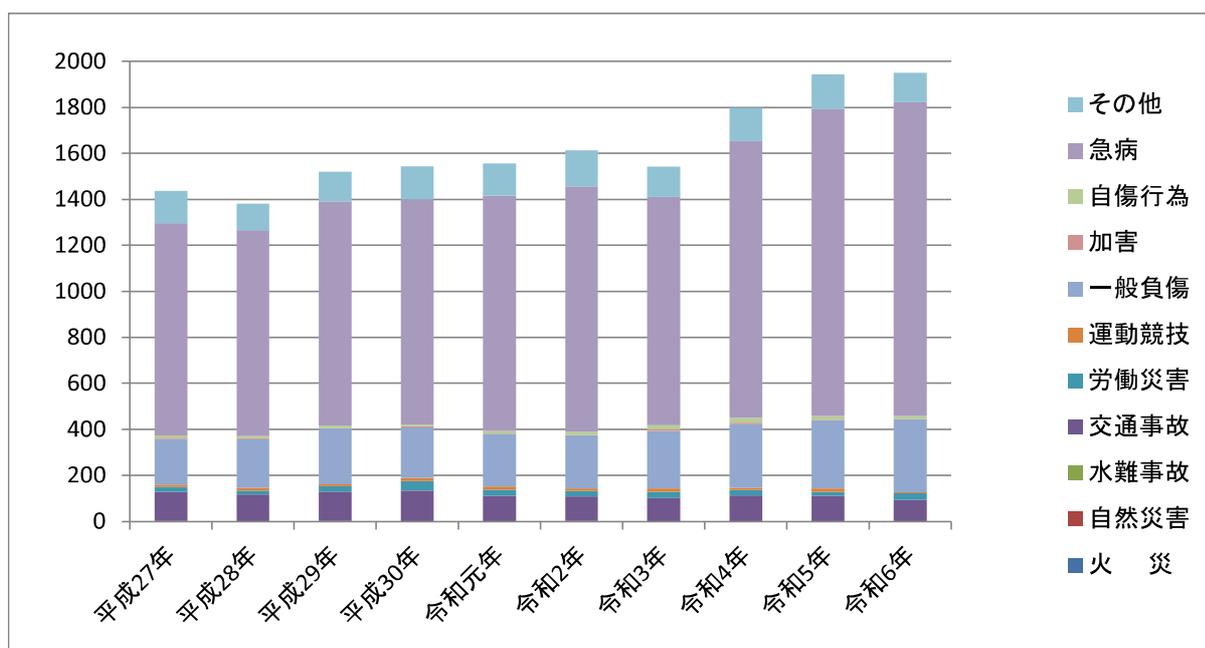
地域別出場件数

種別 地域別	種別											合計(件)
	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	
第1分団	坂崎			6	4	1	29			118	48	206
	長嶺			5	1		6			12		24
	久保田			1	2		3			13	1	20
	高力草			1		2	11		1	46	8	67
	相見			2			7			12	8	29
第2分団	菱池			14	4		59	2	3	304	17	403
	横落			3			17		1	55	9	85
	芦谷	2		12	4		30		2	136	25	211
	荻			3	1		8			25		37
第3分団	相見				1		11			62	3	77
	永野				1		1			11		13
	野場			4	3		16		2	84		109
第4分団	六栗			3	3	1	12			68		87
	須美			3	1		4			17		25
管外	上六栗			3	1		10		1	22		37
	桐山			3	1		3			10		17
	深溝	1		17	2		42		2	239	10	313
逆川						1		1	1		3	
合計(件)	3	0	0	94	29	4	315	2	14	1,364	129	1,954

最近10年間における年別出場件数及び搬送人員

種 別 年 別	火 災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加 害	自損行為	急 病	その他	(件・ 計 人)
平成27年	1 (0)		1 (0)	126 (125)	22 (22)	10 (10)	199 (193)	5 (5)	9 (6)	895 (848)	115 (98)	1,383 (1,307)
平成28年			1 (1)	116 (117)	16 (16)	13 (13)	210 (197)	5 (5)	10 (6)	974 (939)	131 (107)	1,476 (1,401)
平成29年	1 (1)		1 (2)	127 (133)	24 (23)	8 (8)	243 (231)	2 (2)	10 (8)	979 (935)	143 (127)	1,538 (1,470)
平成30年		1 (1)		132 (130)	43 (43)	13 (12)	219 (209)	5 (3)	8 (6)	1,023 (966)	140 (131)	1,584 (1,501)
令和元年				111 (110)	26 (26)	15 (14)	228 (209)	1 (0)	12 (4)	1,065 (1,009)	157 (145)	1,615 (1,517)
令和2年	2 (2)			106 (102)	24 (23)	10 (10)	231 (214)	2 (2)	16 (11)	992 (919)	131 (121)	1,514 (1,404)
令和3年				101 (108)	27 (27)	15 (15)	251 (243)	6 (7)	19 (14)	1,027 (987)	124 (111)	1,570 (1,512)
令和4年	1 (1)			111 (112)	24 (23)	11 (11)	276 (259)	6 (2)	21 (9)	1,204 (1,134)	144 (119)	1,798 (1,670)
令和5年	5 (5)	1 (0)		109 (116)	18 (19)	14 (14)	297 (289)	2 (1)	17 (10)	1,333 (1,277)	152 (131)	1,948 (1,862)
令和6年	3 (3)			94 (90)	29 (29)	4 (4)	315 (297)	2 (2)	14 (11)	1,364 (1,316)	129 (118)	1,954 (1,870)

()は搬送人員



救 助

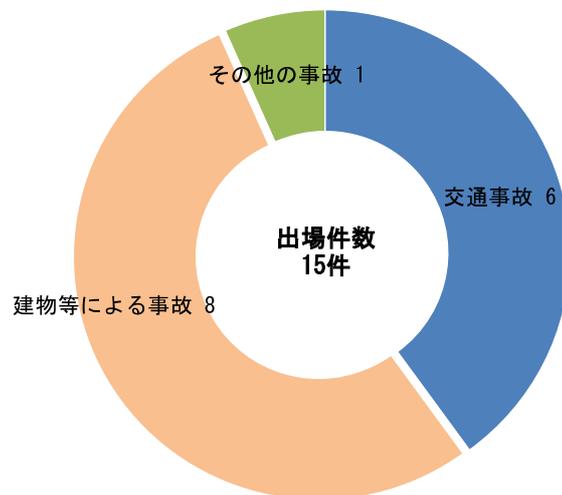
令和6年中における救助出場件数は15件で、前年と比較すると21件減少した。
 救助人員は12人で、前年と比較すると26人減少した。



事故別出場件数及び救助人員（前年比較）

区分	種別 年別	火 災		交 通 事 故	水 難 事 故	自 然 災 害 等	風 水 災 害 等	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス 欠 乏 事 故 及 び	破 裂 事 故	の そ の 他 の 事 故	合 計 (件・人)
		建 物	建 物 以 外										
出 場 件 数	令和6年			6					8			1	15
	令和5年			12		2			18	1		3	36
	増減数(件)			▲ 6		▲ 2			▲ 10	▲ 1		▲ 2	▲ 21
救 助 人 員	令和6年			4					7			1	12
	令和5年			16		2			16	1		3	38
	増減数(件)			▲ 12		▲ 2			▲ 9	▲ 1		▲ 2	▲ 26

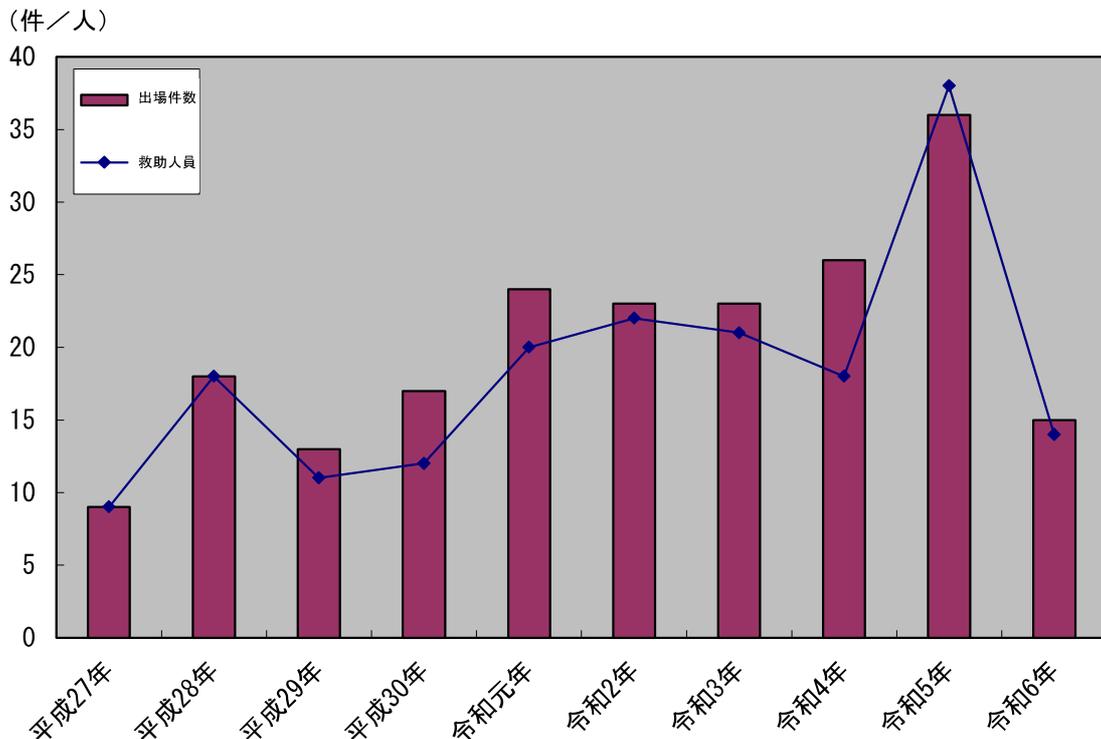
▲は減を示す



最近10年間における年別出場件数及び救助人員

種別 年別	火災		交通 事故	水難 事故	自風 然水 災害 等	よ機 械 事 故に	よ建 る物 事等 故に	酸ガ 欠ス 事及 故び	破 裂 事 故	のそ 事の 故他	(件・ 計人)
	建 物	建 物以 外									
平成27年			4 (4)	1 (1)	1 (1)		2 (2)			1 (1)	9 (9)
平成28年			7 (6)	1 (1)			7 (7)			3 (4)	18 (18)
平成29年			5 (5)			1 (1)	6 (4)			1 (1)	13 (11)
平成30年			12 (9)				5 (3)				17 (12)
令和元年			10 (10)			1 (1)	8 (5)			5 (4)	24 (20)
令和2年			14 (14)				7 (7)	1 (1)		1 (0)	23 (22)
令和3年			7 (9)				10 (7)	2 (2)		4 (3)	23 (21)
令和4年			4 (4)		2 (2)		16 (9)	1 (0)		3 (3)	26 (18)
令和5年			12 (16)		2 (2)		18 (16)	1 (1)		3 (3)	36 (38)
令和6年			6 (4)				8 (7)			1 (1)	15 (12)

() は救助人員



消 防 団

消防団現勢

令和7年4月1日現在

階級別 本団・分団名		団長	副団長	分団長	副 団 分 長	部長	班長	団員	合計
本 団		1	1						2
第1分団	第1部				1	1	2	14	18
	第2部			1		2	1	13	17
第2分団	第1部				1	1	2	16	20
	第2部			1		2	1	16	20
第3分団	第1部				1	2	1	14	18
	第2部			1		1	2	13	17
第4分団	第1部			1		2	2	13	18
	第2部				1	1	1	14	17
合 計 (人)		1	1	4	4	12	12	113	147

消防団員階級別年齢

令和7年4月1日現在

階級別 年齢別		団長	副団長	分団長	副 団 分 長	部長	班長	団員	合計
45歳以上		1						4	5
45歳未満 40歳以上			1			3	2	6	12
40歳未満 35歳以上				1		1	2	10	14
35歳未満 30歳以上					1	4	1	21	27
30歳未満 25歳以上				3	3	4	5	43	58
25歳未満 20歳以上							2	26	28
20歳未満 18歳以上								3	3
合 計 (人)		1	1	4	4	12	12	113	147

消防団員在籍年数

令和7年4月1日現在

5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上	合計(人)
87	59	1			147

業態別消防団員構成

令和7年4月1日現在

職業構成別	公務員		特殊法人等 公務員に 準ずる職員	その他	合計(人)
	国家公務員	地方公務員			
		40	6	101	147

就業形態別	被用者	自営業者	家族従業者	学生	その他	合計(人)
		132	10	2	1	2



消防団体験教室



消防団観閲式



放水訓練



普及救命訓練

消防団車両

令和7年4月1日現在

所属 区分	第1分団		第2分団	
	第1部	第2部	第1部	第2部
種 別	ポンプ車	積載車	ポンプ車	積載車
自動車登録番号	岡崎800 さ23-12	三河800 ず58-30	三河800 ず45-02	岡崎800 さ 2-25
級 別 (級)	A-2	B-3	A-2	B-3
購 入 先	小川ポンプ工業(株)	山佐産工(株)	(株)モリタポンプ	愛知自動車(株)
メ ー カ ー	トヨタ	トヨタ	日 野	トヨタ
エ ン ジ ン 総排気量(cc)	ディーゼル 4,000	ガソリン 1,990	ディーゼル 4,000	ガソリン 1,990
ポンプ駆動方式	2段バルンスター ビン	1段バルンスター ビン	2段バルンスター ビン	1段バルンスター ビン
購 入 年 月 日	平成29年1月	平成18年2月	平成17年3月	平成19年2月

所属 区分	第3分団		第4分団	
	第1部	第2部	第1部	第2部
種 別	ポンプ車	積載車	ポンプ車	積載車
自動車登録番号	岡崎800 さ31-71	岡崎800 さ 2-26	岡崎830 さ2-41	岡崎800 ず36-55
級 別 (級)	A-2	B-3	A-2	B-2
購 入 先	小川ポンプ工業(株)	愛知自動車(株)	小川ポンプ工業(株)	消防庁無償貸付
メ ー カ ー	いすゞ	トヨタ	いすゞ	いすゞ
エ ン ジ ン 総排気量(cc)	ディーゼル 2,990	ガソリン 1,990	ディーゼル 2,990	ディーゼル 2,990
ポンプ駆動方式	2段バルンスター ビン	1段バルンスター ビン	2段バルンスター ビン	1段バルンスター ビン
購 入 年 月 日	令和4年2月	平成19年2月	令和7年3月	令和6年8月

令和7年度 全国統一防火標語

「急ぐ日も
足止め火を止め
準備よし」



令和6年度 消防年報

令和7年 9 月

編 集 発 行	幸田町消防本部
郵 便 番 号	4 4 4 - 0 1 1 3
所 在 地	愛知県額田郡幸田町大字菱池字前田41番地 1
T E L	(0564) 63-0119 (代表)
F A X	(0564) 63-1119